

ならしの消防

消防年報

(令和2年版)



「朱雀門消防訓練」

奈良市消防局

(令和3年刊行)

はじめに



消防局長 東川 洋志

奈良市消防局は、消防行政の実態を紹介するために昭和56年から毎年消防年報を刊行しております。

創刊以来、日々社会経済情勢は変化しており、本市の消防行政もそれに対応すべくソフト、ハード両面にわたって刷新しつづけています。

この年報では、新しく変わりつつある奈良市消防の現在のすがたをわかりやすく紹介するため業務内容、火災・救急統計等を系統別に収録し分析しています。

なお、この年報において、何年中とあるのは暦年間（1月1日から12月31日）、何年度とあるのは会計年度（4月1日から3月31日）をいい、原則として、予算関係は会計年度、それ以外のものについては、令和3年4月1日現在の現況及び暦年で取りまとめました。

今後における消防行政推進の資料として活用いただければ幸いです。

奈良市消防局

目次

消防情勢	1
1 奈良市の概要	2
2 奈良市消防の沿革	3
3 消防機関配置図	8
(1) 局、署所配置図	8
(2) 消防施設	9
総務関係	11
4 奈良市消防局の組織	12
5 事務分掌	13
6 消防予算	17
(1) 一般会計予算額と消防費との比較	17
(2) 消防費予算の一般会計に対する比率の推移	17
(3) 消防予算の内訳及び前年度との比較(当初予算)	18
(4) 消防費に対する人口・世帯当たりの額	18
(5) 消防費性質別予算額	18
7 職員の階級別配置状況	19
8 職員の階級別勤続年数調べ	20
9 職員の階級別年令調べ	21
10 職員の研修状況	22
11 奈良市消防音楽隊の概要	23
(1) 音楽隊員の配置状況	23
(2) 音楽隊の編成状況	23
(3) 音楽隊の活動状況	25
防災センター関係	26
12 奈良市防災センター	27
(1) 防災センター	27
(2) 概要	27
(3) 入館状況	28
(4) 施設利用状況	28
警防関係	29
13 警防概要	30
14 警防概況	31
15 署別警防出動状況	32
16 月別警防出動状況	33
17 消防車両等の配備状況	34
18 消防水利状況	35

(1) 消火栓	35
(2) 防火水槽	35
(3) その他の水利	35

通信関係 36

19 通信施設	37
(1) 基地局	37
(2) 無線電話の現状	38
(3) 有線電話	39
(4) 119番着信件数	40
(5) 119番通報種別割合	41
(6) テレフォンガイド利用数	41
(7) 月別気象状況(消防局)	42
(8) 月別気象状況(東消防署)	43

救急関係 44

20 救急概要	45
21 救急資器材	46
22 救急概況(前年との比較)	47
23 署別救急出場状況	48
24 署別救急出場件数	49
25 月別救急出場状況	50
26 時間別救急出場状況	51
27 傷病程度別搬送人員	52
28 救急隊員の行った応急処置回数	53
29 救急救命士による特定行為実施状況	54
30 急病にかかる疾病分類別傷病程度別搬送人員調	54
31 過去5ヵ年の事故別救急出場状況	55

救助関係 56

32 救助概要	57
33 高度救助用資機材	58
34 救助資機材	59
35 救助概況(前年との比較)	60
36 署別救助出動状況	61
37 月別救助出動状況	62
38 発生場所別救助出動状況	63

予防関係 64

39 防火対象物一覧	65
40 用途別中高層建築物状況	67
41 消防同意処理状況	69

42	過去5ヵ年の建築同意処理件数状況	69
43	消防法及び火災予防条例に基づく各種届出状況	70
44	類別、数量別危険物施設数	72
45	危険物施設数及び各種許認可処理状況	73
46	奈良市所在の指定文化財等	74
47	火災予防広報等活動状況	75
48	女性防災クラブ・幼年消防クラブの現状	76
	(1) 女性防災クラブ	76
	(2) 幼年消防クラブ	77
	(3) 奈良市ジュニア防災クラブ	77

火災統計 78

49	火災概要	78
50	火災概況(前年との比較)	79
51	署別火災概況	80
52	過去5ヵ年の火災状況	81
53	校区別火災状況	82
54	気象別火災状況	83
	(1) 風速別	83
	(2) 湿度別	83
55	覚知方法別火災状況	83
56	曜日別火災状況	83
57	覚知時間別火災状況	84
58	月別火災状況	85
59	用途別・原因別火災状況	86

消防団関係 87

60	奈良市消防団の組織	88
61	消防団員の階級別定員数	90
62	消防団員の新任状況	91
63	消防団員の退職状況	91
64	在職年数別消防団員数	92
65	消防団員の職業状況	92
66	消防団員の表彰状況	93
67	消防団員の出勤状況	93
68	消防団機械器具等配備状況	94
69	消防団員の報酬、費用弁償	95

※ グラフ中の数値が「0」の場合(合計欄の「0」は表記あり)は空白としています

消 防 情 勢



「仮想体験付起震コンテナ（Bousai キャラバン号）運用開始」

1 奈良市の概要

奈良市は、大和青垣国定公園、奈良公園、矢田自然公園など美しい自然のなかに位置し、特に特別天然記念物に指定されている春日山原始林をはじめとする緑の環境に恵まれています。

明治31年2月市制施行当初、市域面積23,44K㎡、人口3万人足らずでしたが、大正12年4月添上郡佐保村の編入をはじめとし、6回にわたり町村が編入されました。また、平成の合併では平成17年4月1日に月ヶ瀬村と都祁村が編入し新しい奈良市がスタートしました。

現在、市域面積は276,94K㎡に拡大され、人口も36万人近くになります。

その間、昭和25年には国際文化観光都市を宣言し、昭和41年には正倉院周辺春日奥山に古都保存法が適用され、歴史都市として個性ある街づくりをしています。

千三百年近くを生きる木造建築物など、奈良のまちには、世界遺産「古都奈良の文化財」をはじめ、数多くの歴史的遺産があります。これらは、先人たちが学術・芸術・技術の粋を集めて創り上げ、平城京で花開いた人類共有の貴重な宝です。

こうした美しく豊かな自然と、今日まで先人たちが守り伝えてくれた文化財の防火をはじめ、多様化した市民のニーズに十分応えうる都市基盤や社会資本の充実、そして災害に強いまちづくりの建設、またそれにふさわしい行政の施策展開のための体制づくりが急務となっており、いにしえに学んだ知恵を活かしながら、国際都市として、また近畿圏における中枢都市としてさらなる発展を続けています。

人口・世帯数の推移

年 別 (年)	面積 (K㎡)	世帯数	1世帯当 たり平均 世帯人員	人 口			人口密度 (km ² あたり)	摘 要
				男	女	計		
大正9	23.44	8,737	4.61	20,270	20,031	40,301	1,719	国勢調査10月1日
14	29.92	10,369	4.71	25,033	23,846	48,879	1,634	〃
昭和5	29.92	11,336	4.66	26,195	26,589	52,784	1,764	〃
10	29.92	11,840	4.73	27,594	28,374	55,968	1,871	〃
15	29.80	12,332	4.64	27,477	29,796	57,273	1,922	〃
20	39.52	16,430	4.25	31,417	38,398	69,815	1,767	人口調査11月1日
22	39.52	17,708	4.65	42,512	39,887	82,399	2,085	臨時国勢調査10月1日
25	39.52	17,487	4.45	38,097	39,769	77,866	1,970	国勢調査10月1日
30	121.22	25,552	4.53	55,322	60,352	115,674	954	〃
35	210.33	31,026	4.34	65,548	69,029	134,577	640	〃
40	211.91	40,738	3.94	77,865	82,776	160,641	758	〃
45	211.91	57,111	3.65	100,561	107,705	208,266	983	〃
50	211.91	73,651	3.50	124,773	132,765	257,538	1,215	〃
55	211.91	90,821	3.28	144,250	153,703	297,953	1,406	〃
60	211.91	100,798	3.25	157,989	169,713	327,702	1,546	〃
平成2	211.61	112,990	3.09	167,310	182,039	349,349	1,651	〃
7	211.60	123,718	2.90	171,926	187,292	359,218	1,698	〃
12	211.60	133,774	2.74	173,652	192,533	366,185	1,731	〃
16	211.60	143,052	2.56	174,539	191,756	366,295	1,731	4月1日 現 在
17	276.84	140,462	2.63	174,469	195,633	370,102	1,336	〃
18	276.84	147,888	2.51	176,769	195,141	371,910	1,343	〃
19	276.84	149,230	2.49	176,021	194,831	370,852	1,340	〃
20	276.84	150,626	2.45	175,194	194,514	369,708	1,335	〃
21	276.84	151,965	2.43	174,334	194,258	368,592	1,331	〃
22	276.84	153,361	2.40	173,981	194,116	368,097	1,330	〃
23	276.84	154,902	2.37	173,632	194,085	367,717	1,328	〃
24	276.84	155,968	2.35	172,881	193,548	366,429	1,324	〃
25	276.84	156,045	2.34	172,026	192,810	364,836	1,318	〃
26	276.84	157,276	2.32	171,773	192,553	364,326	1,316	〃
27	276.94	158,268	2.29	170,927	192,124	363,051	1,311	〃
28	276.94	159,297	2.27	170,012	191,411	361,423	1,305	〃
29	276.94	160,242	2.24	169,045	190,621	359,666	1,299	〃
30	276.94	161,392	2.22	168,225	189,930	358,155	1,293	〃
31/令和1	276.94	162,380	2.19	167,210	189,142	356,352	1,287	〃
令和2	276.94	163,991	2.17	166,714	188,815	355,529	1,284	〃
令和3	276.94	165,360	2.14	166,035	188,252	354,287	1,279	〃

注) 平成26年10月1日 国土地理院より市域面積の新数値が公表される。

2 奈良市消防の沿革（平成元年以降、明治～昭和については奈良市消防沿革史にて保管）

平成	元年	4月	第六代消防長に森井堯運氏就任 警防課に特別消防救助隊を設置
		8月	法蓮町926番地の4に東消防署佐保出張所を移転
	1	1月	秋の火災予防運動初日（11月9日）に三条通りを初の防火パレード実施
	1	2月	防災指導車購入
2年	4月		消防職員定数 260名
	9月		中消防署西大寺出張所改築工事のため、二条町二丁目80番地の3に仮出張所を設置 第1回救急展を奈良そごうにおいて実施
3年	3月		50m級梯子車購入
	4月		消防職員定数 270名
	7月		患者等搬送事業乗務員講習会実施
4年	1月		中消防署西大寺出張所改築完成
	4月		消防職員定数 288名 右京二丁目1番地の1に中消防署北出張所新設、同所に35m級梯子車配備 東消防署佐保出張所に救急車配備
	5月		第1回救急救命士国家試験合格 1名
	6月		学園前保育園幼年消防クラブ発足 50名
	1	1月	第2回救急救命士国家試験合格 1名
5年	3月		日本損害保険協会より救急普及啓発広報車の寄贈
	4月		消防職員定数 302名 高規格救急車（1台）購入 救急救命士の業務開始
	6月		みずほ保育園幼年消防クラブ発足 30名
	1	0月	日本損害保険協会より消防ポンプ自動車（CD-1）の寄贈
6年	4月		消防職員定数 317名 応急手当普及啓発活動の開始 第5回救急救命士国家試験合格 1名
7年	1月		阪神大震災が発生し応援要請を受け職員を派遣
	4月		第七代消防長に古田育宏氏就任 第7回救急救命士国家試験合格 1名 消防職員定数 344名
	7月		財団法人奈良市防災センター設立 初代理事長に森井堯運氏就任
	8月		奈良市防災センター（消防本部同一敷地内）運用開始
8年	3月		通信指令室を奈良市防災センター3階に移転し奈良市消防通信指令総合システム運用開始 災害対応特殊救急車（1台購入） 東消防署に配備 警防課に後方支援車を配備
	4月		第八代消防長に林茂樹氏就任 大柳生町1232番地に東消防署東部出張所新設 6出張所の所長に消防司令を配置 通信指令室に管理係を設置 第9回救急救命士国家試験合格 2名 消防職員定数 344名
	5月		県下の消防本部を設置している市町村相互間において、奈良県消防広域相互応援協定締結
9年	2月		特別表彰「まとい」受章
	4月		消防職員定数 354名 消防署の主幹を廃止し、副署長を置く。
	4月		第11回救急救命士国家試験合格 1名 東大阪市、生駒市及び奈良市は、第二阪奈有料道路における消防相互応援協定を締結
	5月		情報収集用二輪車（オフロードバイク）3台購入
10年	2月		市政100周年を迎える。

3月	ならまち消防ポンプ収納庫設置（飛鳥小学校）
4月	消防長事務取扱に桐木弘助役就任 奈良市消防本部を奈良市消防局に名称変更 中消防署北出張所を北消防署に昇格 警防課特別消防救助隊を救急救助課に改組 通信指令室を指令課に名称変更 文化財防災官1名（消防司令長）を設置 第13回救急救命士国家試験合格 1名 奈良県防災ヘリコプター導入に伴い隊長（司令長級）1名派遣
7月	第四代消防団長に辰巳道憲氏就任
10月	愛の園保育園幼年消防クラブ発足 10名 中登美保育園幼年消防クラブ発足 37名
11月	第14回救急救命士国家試験合格 1名
12月	「古都奈良の文化財」8資産群がユネスコの世界遺産に登録
11年 3月	第九代消防長に松田久雄氏就任 西消防署に高規格救急車を配備 防災ヘリコプター運用に伴い、奈良県（防災航空隊）と奈良県防災ヘリコプター応援協定を締結
4月	消防局に理事を置く。 指令課を三部制にし、指令第三係を新設 世界遺産登録社寺（6社寺）に小型動力ポンプを配備 6台 第15回救急救命士国家試験合格 3名
12年 4月	消防局に職員課及び職員厚生係を新設し、消防総務部（総務課、職員課）と生活安全部（警防課、救急救助課、予防課、指令課）に改組 東消防署佐保出張所を北消防署佐保出張所に変更
5月	第17回救急救命士国家試験合格 1名
11月	第18回救急救命士国家試験合格 1名
13年 4月	4出張所（南部、東部、西大寺、佐保）を分署に名称変更し南部分署に救急隊を配置 東・中消防署に特別救助隊各1隊配置 国際消防救助隊に隊員8名が登録 第4回全国消防音楽隊フェスティバル参加（神戸市）
5月	第19回救急救命士国家試験合格 1名
11月	高所救助放水車購入
14年 4月	奈良市が中核市に移行 第21回救急救命士国家試験合格 2名
11月	消防音楽隊が発足15周年記念「市民ふれあいコンサート」を開催
15年 4月	第十代消防長に佐賀勝彦氏就任 第23回救急救命士国家試験合格 2名 計19名
15年 5月	第24回救急救命士国家試験合格 1名 計20名
16年 4月	第25回救急救命士国家試験合格 1名 計21名
7月	平成16年7月福井豪雨に伴い、緊急消防援助隊奈良県大隊として奈良市消防局から11名が福井県福井市及び足羽郡美山町（現福井市美山町）へ出動
10月	第26回救急救命士国家試験合格 1名 計22名 第5回全国消防音楽隊フェスティバル参加（浜松市）
12月	消防職員定数394人
17年 2月	東消防署に高規格救急車を配備
3月	西消防署に30m級梯子付消防自動車を配備
4月	奈良市・都祁村・月ヶ瀬村が合併 東消防署を中央消防署に、中消防署を南消防署に変更 山辺広域行政事務組合消防本部より引継いだ都祁消防署を東消防署に、山辺広域行政事務組合消防本部より引継いだ月ヶ瀬分遣所を東消防署月ヶ瀬分署として運用開始 北消防署佐保分署を中央消防署佐保分署に、中消防署西大寺分署を南消防署西大寺分署に変更（消防体制：5消防署5分署1出張所）

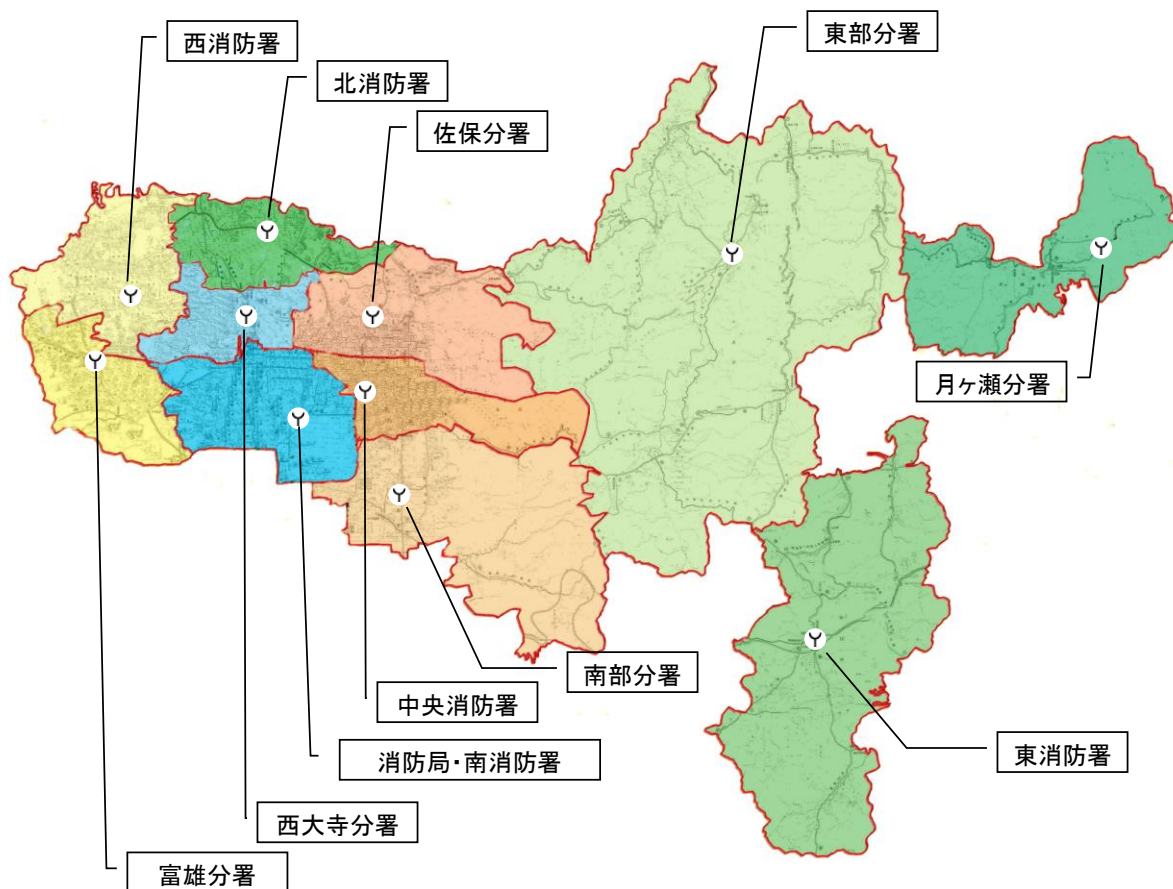
		第五代消防団長に窪田康男氏就任
		第27回救急救命士国家試験合格 1名 計23名
18年	8月	奈良県遊技業協同組合より指令車(1台)寄贈され、中央消防署に配備
	3月	高規格救急車(1台)購入 中央消防署に配備 奈良市消防通信指令システムが更新され運用開始 中央消防署新庁舎(奈良市西木辻町)が完成し運用開始
	4月	専任女性救急隊員2名(隔日勤務)を中央消防署に配置 第28回救急救命士国家試験合格 2名 計25名
	5月	第29回救急救命士国家試験合格 3名 計28名
	6月	奈良県遊技業協同組合より指令車(1台)寄贈され、警防課に配備
19年	4月	第十一代消防長に猪岡秀夫氏就任 第六代消防団長に黒文雄氏就任 専任女性救急隊員1名(隔日勤務)を南消防署に配置
	5月	第30回救急救命士国家試験合格 3名 計31名
20年	4月	消防職員定数394人 部制(消防総務部、生活安全部)を廃止し災害対策室を設置する。 局及び署を担当する次長を置く。 職員課を廃止 総務課においてグループ制を導入 警防課を消防課に名称変更し、消防係と防災係を統合し消防防災係に、機械係を施設係に変更 予防課において予防係と査察係を統合し予防査察係に、建築係と危険物係を統合し指導係に変更 消防署において警防係を消防救急係に、救急救助係を救助係に、分署において警防救急係を消防救急係に、出張所において警防係を消防係に変更 総務省消防庁へ職員1名派遣 奈良市消防音楽隊に副隊長を置く。
	5月	第31回救急救命士国家試験合格 3名 計34名
21年	3月	消防音楽隊に演奏活動用新型バスが配備
	4月	消防職員定数394人 救急救助課を救急課に名称変更し、救急係及び救助係を廃止し、救急管理係、救急指導係を置く。消防課に救助係を置く。 中央消防署及び西消防署に3部制の救急隊を置く。 奈良市消防団に初の女性消防分団(広報指導分団39名)が発足
	5月	第32回救急救命士国家試験合格 3名 計37名
	7月	奈良県遊技業協同組合より救急車(1台)寄贈され、西大寺分署に配備
22年	2月	東消防署月ヶ瀬分署にCDI型消防ポンプ自動車を配備
	3月	南消防署に救助工作車Ⅲ型を配備
	4月	第十二代消防長に野口隆身氏就任 消防職員定数412人 消防局に救急業務及び指令管制業務を統括する情報救急室を新設し、情報救急室(救急課、指令課)と災害対策室(消防課、予防課)に改組 消防局全課にグループ制(担当制)を導入 次長(消防局、消防署担当)を廃止し、副局長、消防危機統制監を置く。 総務省消防庁へ職員1名派遣 消防課に指揮救助隊を置く。 南消防署に高度救助隊を配置 西消防署富雄出張所を西消防署富雄分署に変更し救急隊を配置 中央消防署及び西消防署の救急隊を2部制に変更 西消防署富雄分署に高規格救急車を配備
	5月	第33回救急救命士国家試験合格 4名 計41名
	6月	中央消防署に災害対応特殊救急車を配備
	7月	第16回全国女性消防団員活性化奈良大会を開催
10月		第6回全国消防音楽隊フェスティバルを開催(全国より21隊出演)

- 市立奈良病院にドクターカーを配備し運用を開始（週3日）
- 1 1月 第22回全国消防操法大会（愛知県蒲郡市）に奈良市消防団柳生分団が出場
- 2 3年 2月 東消防署東部分署にCDI型消防ポンプ自動車と東消防署に救助工作車I型を配備
- 3月 消防団LIVE2011in奈良を開催
東北地方太平洋沖地震が発生し、緊急消防援助隊奈良県隊（第三次隊まで派遣）として奈良市消防局から62名が宮城県亘理郡山元町へ出動
- 4月 消防職員定数412人
消防課指揮救助隊のかいに指揮支援隊を置く。
消防署組織の係制を廃止し、担当及び小隊制を導入するとともに、複数小隊を管理する中隊長を置く。
東消防署に高規格救急車を配備
日本消防協会へ職員1名派遣
ドクターカーの運用を週3日から週4日に変更
- 5月 全国共済農業協同組合連合会奈良県本部より高規格救急車（1台）寄贈され西消防署に配備
- 2 4年 4月 第34回救急救命士国家試験合格 3名 計44名
第十三代消防長に徳岡泰博氏就任
消防職員定数412人
（財）奈良市防災センターが解散し、総務課のかいに防災センターを置く
ドクターカーの運用を週4日から週5日に変更
総務省消防庁へ職員1名派遣
第35回救急救命士国家試験合格 3名 計46名
- 5月 消防課に指揮支援車を配備
- 9月 総務省消防庁より燃料補給車配備（緊急消防援助隊活動用車両として無償使用）
- 1 1月 奈良市消防局、相楽中部消防組合消防本部で初の「合同消防フェア」を開催
- 2 5年 3月 第1回奈良市消防団活性化大会を開催し県下で初めて消防団協力事業所を認定
総務省消防庁より支援車I型配備（緊急消防援助隊活動用車両として無償使用）
- 4月 消防職員定数412人
第七代消防団長に川寄政信氏就任
第36回救急救命士国家試験合格 3名 計49名
総務省消防庁より可搬型衛星基地局配備（緊急消防援助隊活動用車両として無償使用）
- 9月 西消防署新庁舎が完成（鶴舞西町）し運用開始
- 1 1月 消防団120周年・自治体消防65周年記念奈良県消防大会
- 1 2月 日本消防協会より防災活動車配備
- 2 6年 3月 総務省消防庁より救助資機材搭載型消防ポンプ自動車及び資機材保管備蓄倉庫一式配備
第2回奈良市消防団活性化大会を開催
南消防署に20m級屈折はしご付消防車を配備
- 4月 第十四代消防長に酒井孝師氏就任
消防職員定数412人
ドクターカーの運用を週5日から週6日に変更
第37回救急救命士国家試験合格 3名 計58名（新規採用者含む）
総務省消防庁へ職員1名派遣
- 5月 救急隊による搬送先病院、直接交渉開始
- 8月 「消防団を中核とした地域防災力充実強化大会」に参加
- 1 0月 女性防災クラブ30周年記念式典をならまちセンターで開催
- 2 7年 2月 第3回奈良市消防団活性化大会「消防団とDMAT・DPAT合同訓練」を実施
- 4月 消防職員定数412人
第38回救急救命士国家試験合格 4名 計62名（新規採用者含む）
- 1 2月 災害対応特殊化学消防ポンプ自動車II型を購入し中央消防署に配備
- 2 8年 2月 第4回奈良市消防団活性化大会「消防団とDMAT・DPAT合同訓練」を実施
- 3月 西消防署に救助工作車II型を配備
- 4月 消防職員定数412人（実員数385人）
消防局組織改編を実施し当直勤務者のシフトを2部制から3部制に変更

		奈良市生駒市消防指令センター共同運用開始
		総務省消防庁へ職員1名派遣
		第39回救急救命士国家試験合格 5名 計65名
10月		緊急消防援助隊近畿ブロック合同訓練を奈良県で開催
12月		消防本部における女性消防吏員の活躍推進に向けた積極的広報として「ワンデイインターンシップ京都会場」にブース初出展
29年	2月	第5回奈良市消防団活性化大会「奈良市消防団を中核とした地域防災力強化訓練」を開催 南消防署に高規格救急車を配備
	3月	消防庁長官竿頭授受賞
	4月	第7回全国消防音楽隊フェスティバル参加（豊中市） 第十五代消防長に藤村正弘氏就任 消防職員定数412人（実員数378人）
		第40回救急救命士国家試験合格 3名 計70名（新規採用者含む）
30年	11月	西消防署富雄分署に高規格救急車を配備
	2月	第6回奈良市消防団活性化大会「～守ろう我が町、我が地域～」を開催 中央消防署南部分署にCDI型消防ポンプ自動車を配備
	4月	消防職員定数412人（実員数374人） 総務省消防庁へ職員1名派遣
		第41回救急救命士国家試験合格 3名 計74名（新規採用者含む）
		月ヶ瀬分署に救急救命士を配置し5署6分署すべてに救急救命士を配置
	7月	平成30年7月豪雨に伴い、緊急消防援助隊奈良県大隊（第三次隊まで派遣）として奈良市消防局から60名が岡山県倉敷市真備町へ出動
	11月	全国初の取組みとして「市民メディカルラリー」2018を第7回奈良市消防団活性化大会と併せてイオンモール高の原にて開催
31年	1月	中央消防署に高規格救急車を配備
	2月	中央消防署佐保分署にCDI型消防ポンプ自動車を配備
	3月	西消防署にI-B型水槽付き消防ポンプ自動車を配備
	4月	第十六代消防長に西岡光治氏就任 消防職員定数412人（実員数375人） 第八代消防団長に中室貞浩氏就任
		第42回救急救命士国家試験合格 3名 計82名（新規採用者含む）
令和	元年	7月 相楽中部消防組合とはしご付消防自動車の共同運用連携協約を締結
		11月 奈良市ジュニア防災クラブ結成
	2年	2月 西消防署に災害対応特殊救急自動車を配備 第8回奈良市消防団活性化大会「令和元年度消防団長会北和ブロック訓練」を布目ダムにて開催
		3月 中央消防署南部分署に高規格救急自動車を配備
		4月 消防職員定数412人（実員数384人） 総務省消防庁へ職員1名派遣
		第43回救急救命士国家試験合格 3名 計83名（新規採用者含む）
		女性消防隊員3名（隔日勤務）を南消防署に配置 奈良市消防団に機能別団員として学生消防分団（15名）を発足
		11月 相楽中部消防組合とはしご付消防自動車の共同運用開始
3年	3月	総務省消防庁より中型水陸両用車及び搬送車配備（緊急消防援助隊活動用車両として無償使用） 中央消防署佐保分署に高規格救急車を配備
	4月	第十七代消防長に東川洋志氏就任 消防職員定数412人（実員数388人）
		第44回救急救命士国家試験合格 2名 計84名（新規採用者含む）
	6月	仮想体験付起震コンテナ（愛称「Bousai キャラバン号」）運用開始

3 消防機関配置図

(1) 局、署所配置図



市 勢

面 積	276.94 km ²		東西 33.51 km	南北 22.22 km
	東 經		135°48'	
	北 緯		34°41'	
人 口	令和3年		令和2年	前年との比較
	男	166,035人	166,714人	△679
	女	188,252人	188,815人	△563
	計	354,287人	355,529人	△1,242
世 帯 数	165,360		163,991	1,611

(人口・世帯数は各年4月1日現在)

(2) 消防施設



消防局・南消防署併設庁舎



南消防署西大寺分署



中央消防署



中央消防署南部分署



西消防署



中央消防署佐保分署



北消防署



西消防署富雄分署



東消防署



東消防署東部分署



防災センター



東消防署月ヶ瀬分署

施設名	所在地	構造	敷地面積 (㎡)	建物延べ面積 (㎡)	竣工年月日
消防局・南消防署	八条五丁目 404 番地の 1 0742(35)1191(代表)	R C造 5階建	6,622.12	2,431.65	昭和 58 年 10 月
南消防署西大寺分署	二条町二丁目 1 番 1 号 0742(33)4605	R C造 3階建	454.80	564.33	平成 4 年 1 月
中央消防署	西木辻町 43 番地の 1 0742(22)7051	R C造 3階建	1,333.05	1,405.20	平成 18 年 3 月
中央消防署佐保分署	法蓮町 926 番地の 4 0742(22)7055	R C造 2階建	1,471.05	399.75	平成元年 8 月
中央消防署南部分署	横井五丁目 497 番地の 3 0742(61)7025	R C造 2階建	1,088.93	500.40	昭和 62 年 4 月
西消防署	鶴舞西町 1 番 19 号 0742(45)7621	R C造 2階建	2,144.40	1,185.69	平成 25 年 9 月
西消防署富雄分署	三碓六丁目 10 番 40 号 0742(47)7119	R C造 2階建	1,234.99	500.40	昭和 60 年 12 月
北消防署	右京二丁目 1 番地の 1 0742(71)9119	R C造 2階建	4,218.19	1,008.87	平成 4 年 3 月
東消防署	針町 647 番地の 1 0743(82)0513	R C造 2階建	1,469.95	587.05	昭和 53 年 5 月
東消防署東部分署	大柳生町 1232 番地 0742(93)0119	R C造 2階建	1,019.66	492.36	平成 8 年 3 月
東消防署月ヶ瀬分署	月ヶ瀬尾山 3395 番地の 2 0743(92)0945	R C造 2階建	559.00	249.09	昭和 57 年 4 月
防災センター	八条五丁目 404 番地の 1 0742(35)1106	S R C造 4階建	消防局 同一敷地	3,021.37	平成 7 年 6 月

総務関係



「研修検証会」

5 事務分掌

消 防 局	総務課	<ol style="list-style-type: none"> 1. 公印の管守に関する事。 2. 文書の収発及び保存整理に関する事。 3. 消防長会に関する事。 4. 消防団に関する事。 5. 局の総合企画及び基本施策に関する事。 6. 消防関係条例、規則、規程等の審査及び制定改廃手続に関する事。 7. 消防統計に関する事。 8. 業務改善及び事務能率の増進に関する事。 9. 消防音楽隊に関する事。 10. 消防広報に関する事。 11. 市民の要望及び相談の処理に係る事務の統轄に関する事。 12. 職員の任免、分限、懲戒その他勤務条件に関する事。 13. 職員の配置及び勤務に関する事。 14. 職員の給与、その他の給付の規定、裁定及び支給に関する事。 15. 表彰に関する事。 16. 研修及び研修計画に関する事。 17. 職員の公務災害補償に関する事。 18. 公務による交通事故の処理及び賠償に関する事（消防課の主管に属するものを除く。）。 19. 職員の福利厚生に関する事。 20. 職員の健康及び安全衛生管理に関する事。 21. 職員の服務規律等に関する事。 22. 庁中管理の統轄に関する事。 23. 消防職員委員会に関する事。 24. 予算の編成及び執行並びに決算事務の総括に関する事。 25. 職員の給貸与品に関する事。 26. 他の課の主管に属しない事。 27. 課の庶務に関する事。
	防災センター	<ol style="list-style-type: none"> 1. 防災センターに関する事。 2. センターの庶務に関する事。
	消防課	<ol style="list-style-type: none"> 1. 災害の警備に関する事。 2. 災害対策の連絡及び調整に関する事。 3. 非常警防体制及び特別警戒体制の実施に関する事。 4. 消防相互応援協定に関する事。 5. 地域防災計画及び水防計画に関する事。 6. 都市計画法（昭和43年法律第100号）に基づく開発行為に係る同意に関する事。 7. 消防水利の開発及び保全に関する事。 8. 水防資器材の整備保全に関する事。 9. 防災総合訓練等に関する事。 10. 消防車両等の配置計画に関する事。 11. 消防機械器具の整備及び整備技術の指導に関する事。 12. 特殊な消防機械器具の操作技術の指導に関する事。 13. 消防車両等の燃料に関する事。 14. 消防車両等の登録及び検査等に関する事。 15. 車両管理の総括に関する事。 16. 公務による交通事故の物損処理に関する事。 17. 課の庶務に関する事。
	指揮救助隊	<ol style="list-style-type: none"> 1. 救助対策及び救助活動に関する事。 2. 救助隊の教育訓練及び救助技術に関する事。 3. 救助機械器具の整備保全及び操作技術の指導に関する事。 4. 救助統計に関する事。 5. 救助の警備計画に関する事。 6. 指揮支援隊に関する事。 7. 緊急消防援助隊に関する事。 8. 国際消防救助隊に関する事。 9. 隊の庶務に関する事。
	指揮支援隊	<ol style="list-style-type: none"> 1. 災害現場の指揮支援に関する事。 2. 災害現場の安全管理及び現場指揮体制の調査研究に関する事。 3. 災害現場の情報収集及び現場広報に関する事。 4. 災害の警戒及び防除に関する事。 5. 消防活動技術の研究に関する事。 6. 火災防御検討会に関する事。 7. 警防計画及び訓練に関する事。

消 防 局	予 防 課	<ol style="list-style-type: none"> 1. 火災予防施策の計画立案に関する事。 2. 火災予防の対策及び広報に関する事。 3. 防火管理者資格講習及び指導に関する事。 4. 火災原因及び損害の調査に関する事。 5. 火災警報の発令に関する事。 6. 予防統計に関する事。 7. 女性防災クラブに関する事。 8. 住宅防火に関する事。 9. 住宅用火災警報器の普及促進に関する事。 10. 危険物の許可、認可及び規制に関する事。 11. 指定可燃物その他特殊な物質の防火に関する事。 12. 危険物取扱者等及び危険物施設の管理者の指導に関する事。 13. 液化石油ガスその他の高圧ガスの防火指導に関する事。 14. 危険物の災害予防対策及び調査研究に関する事。 15. 建築物の確認、許可及び認可の同意に関する事。 16. 消防用設備等の設置指導及び検査に関する事。 17. 建築物の防火に関する事。 18. 防火対象物の使用届出等に関する事。 19. 防災規制の指導に関する事。 20. 予防査察の計画、実施及び指導に関する事。 21. 防火対象物の違反処理に関する事。 22. 課の庶務に関する事。
	救 急 課	<ol style="list-style-type: none"> 1. 救急業務の基本計画に関する事。 2. 救急隊の運用に関する事。 3. 救急情報の収集及び救急統計に関する事。 4. 救急医療関係機関等との連絡及び調整に関する事。 5. 救急隊員の感染防止対策及び健康管理に関する事。 6. 救急資機材の配置及び開発に関する事。 7. 救急業務の需要に係る対策に関する事。 8. 救急救命士及び救急隊の教育訓練に関する事。 9. 救急医療及び救急技術の調査研究に関する事。 10. 応急手当の普及啓発活動に関する事。 11. 患者搬送事業に関する事。 12. メディカルコントロール体制（医療機関等との連携により救急業務の質的向上を図る体制をいう。）に関する事。 13. 救急業務の高度化推進に関する事。 14. 救急ワークステーション設置準備に関する事。 15. ドクターカー運用に関する事。 16. 課の庶務に関する事。
	指 令 課	<ol style="list-style-type: none"> 1. 電子計算機器及び入出力媒体の管理に関する事。 2. 電子計算機器処理に係る情報の管理に関する事。 3. 端末機の操作研修及びパスワードの管理に関する事。 4. その他電子計算機器の運用に関する事。 5. 水火災、救急その他の災害の受報及び出動指令に関する事。 6. 通信施設及び器具の運用管理に関する事。 7. 消防隊等の出動の統制的運用に関する事。 8. 水火災、救急その他の災害の現場の通信統制に関する事。 9. 水火災、救急その他の災害の現場の情報収集及び連絡に関する事。 10. 職員の非常招集に関する事。 11. 医療機関等との連絡及び協調に関する事。 12. 通信施設の技術研究及び指導に関する事。 13. 防災気象の通信連絡に関する事。 14. 課の庶務に関する事。

消 防 署	庶務係	<ol style="list-style-type: none"> 1. 火災予防の対策及び広報に関すること。 2. 査察に関すること。 3. 防火対象物の設備及び防火管理者の指導に関すること。 4. 消防用設備等の設置の指導及び点検結果報告に関すること。 5. 予防統計に関すること。 6. 火災その他の災害の調査に関すること。 7. 火災原因及び損害の調査に関すること。 8. 署の事務の企画調整に関すること。 9. 公務による交通事故の処理に関すること。 10. 署の庶務に関すること。 11. 女性防災クラブ及び幼年消防クラブに関すること。
	消防小隊 (中央・南・西署)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 警防計画及び訓練に関すること。 2. 火災その他の災害の警戒及び防御に関すること。 3. 消防地水利の開発、調査及び保全に関すること。 4. 消防の機械器具の整備及び保全に関すること。 5. 査察及びその他の防火指導に関すること。 6. 所轄に係る消防団の連絡及び協力等に関すること。 7. 自衛消防隊の訓練の指導に関すること。 8. 消防相談に関すること。 9. 火災その他の災害の調査に関すること。 10. 職員の非常招集に関すること。 11. 署所の軽微な庁中管理に関すること。 12. 公務による交通事故の物損処理に関すること。 13. 火災原因及び損害の調査に関すること。 14. 女性防災クラブ及び幼年消防クラブに関すること。
	救助小隊 (中央・南・西署)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 災害現場の安全管理に関すること。 2. 救助訓練に関すること。 3. 人命の救助及び防火に関すること。 4. 救助の機械器具の整備保全に関すること。 5. 救助の報告に関すること。 6. 緊急消防援助隊の出動に関すること。 7. 国際消防救助隊の派遣に関すること。 8. 署所の軽微な庁中管理に関すること。 9. 公務による交通事故の物損処理に関すること。 10. 救助技術に関すること。 11. 火災原因及び損害の調査に関すること。 12. 火災その他の災害の調査に関すること。 13. 査察及びその他の防火指導に関すること。 14. 女性防災クラブ及び幼年消防クラブに関すること。
	消防救助小隊 (北・東消防署)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 警防計画及び訓練に関すること。 2. 火災その他の災害の警戒及び防御に関すること。 3. 消防地水利の開発、調査及び保全に関すること。 4. 機械器具の整備及び保全に関すること。 5. 査察及びその他の防火指導に関すること。 6. 所轄に係る消防団の連絡及び協力等に関すること。 7. 自衛消防隊の訓練の指導に関すること。 8. 消防相談に関すること。 9. 火災その他の災害の調査に関すること。 10. 職員の非常招集に関すること。 11. 署所の軽微な庁中管理に関すること。 12. 公務による交通事故の物損処理に関すること。 13. 火災原因及び損害の調査に関すること。 14. 女性防災クラブ及び幼年消防クラブに関すること。 15. 災害現場の安全管理に関すること。 16. 救助訓練に関すること。 17. 人命の救助及び防火に関すること。 18. 救助の報告に関すること。 19. 緊急消防援助隊の出動に関すること。 20. 国際消防救助隊の派遣に関すること。 21. 救助技術に関すること。
	救急小隊	<ol style="list-style-type: none"> 1. 救急の機械器具の整備及び保全に関すること。 2. 救急対策及び救急処置に関すること。 3. 救急の報告に関すること。 4. 救急統計に関すること。 5. 公務による交通事故の物損処理に関すること。 6. 火災その他の災害の調査に関すること。

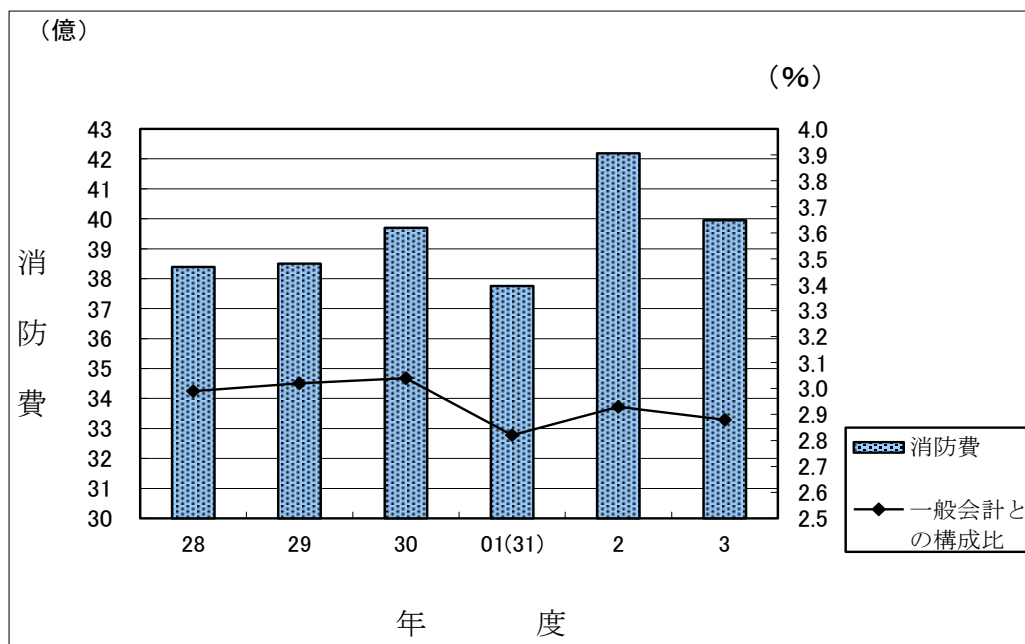
分 署	月ヶ瀬分署以外	消防小隊	<ol style="list-style-type: none"> 1. 文書の収発及び保管整理に関する事。 2. 警備計画及び訓練に関する事。 3. 火災その他の災害の警戒及び防御に関する事。 4. 消防水利の調査及び保全に関する事。 5. 査察及びその他の防火指導に関する事。 6. 消防の機械器具の整備及び保全に関する事。 7. 所轄に係る消防団の連絡及び協力等に関する事。 8. 自衛消防隊の訓練及び指導に関する事。 9. 火災その他の災害の調査に関する事。 10. 消防相談に関する事。 11. 署所の軽微な庁中管理に関する事。 12. 火災原因及び損害の調査に関する事。 13. 公務による交通事故の物損処理に関する事。 14. 女性防災クラブ及び幼年消防クラブに関する事。 15. その他管内の消防及び救急業務に関する事。
		救急小隊	<ol style="list-style-type: none"> 1. 文書の収発及び保管整理に関する事。 2. 救急対策及び救急処置に関する事。 3. 救急の機械器具の整備及び保全に関する事。 4. 火災その他の災害の調査に関する事。 5. 消防相談に関する事。 6. 署所の軽微な庁中管理に関する事。 7. 公務による交通事故の物損処理に関する事。 8. 救急統計に関する事。 9. その他管内の救急業務に関する事。
	月ヶ瀬分署	消防救急小隊	<ol style="list-style-type: none"> 1. 文書の収発及び保管整理に関する事。 2. 警備計画及び訓練に関する事。 3. 火災その他の災害の警戒及び防御に関する事。 4. 消防水利の調査及び保全に関する事。 5. 査察及びその他の防火指導に関する事。 6. 救急対策及び救急処置に関する事。 7. 救急及び消防機械器具の整備保全に関する事。 8. 所轄に係る消防団の連絡及び協力等に関する事。 9. 自衛消防隊の訓練及び指導に関する事。 10. 火災その他の災害の調査に関する事。 11. 消防相談に関する事。 12. 署所の軽微な庁中管理に関する事。 13. 火災原因及び損害の調査に関する事。 14. 公務による交通事故の物損処理に関する事。 15. 女性防災クラブ及び幼年消防クラブに関する事。 16. 救急統計に関する事。 17. その他管内の消防及び救急業務に関する事。

6 消防予算

(1) 一般会計予算額と消防費との比較

年度	区分	一般会計 (千円)	消防費 (千円)	構成比 (%)
平成28年度		128,496,754	3,839,467	2.99
平成29年度		127,561,997	3,849,752	3.02
平成30年度		130,526,400	3,970,159	3.04
令和元年度		133,790,000	3,775,472	2.82
令和2年度		144,100,000	4,218,313	2.93
令和3年度		138,840,000	3,995,202	2.88

(2) 消防費予算の一般会計に対する比率の推移



(3) 消防予算の内訳及び前年度との比較（当初予算）

科目		年度	令和3年度 (千円)	令和2年度 (千円)	比較増減 (千円)
一般会計			138,840,000	144,100,000	△5,260,000
消防費			3,995,202	4,218,313	△223,111
内訳	常備消防費		3,696,071	3,675,982	20,089
	非常備消防費		147,109	146,313	796
	水防費		106	106	—
	消防施設維持費		4,770	4,770	—
	消防施設費		147,146	391,142	△243,996

(4) 消防費に対する人口・世帯当たり額

年度	区分	消防費 (千円)	人口 (人)	世帯数 (世帯)	1人当たり (円)	1世帯当たり (円)
平成28年度		3,839,467	361,423	159,297	10,623	24,103
平成29年度		3,849,752	359,666	160,242	10,704	24,025
平成30年度		3,970,159	358,155	161,392	11,085	24,599
令和元年度		3,775,472	356,352	162,380	10,595	23,251
令和2年度		4,218,313	355,529	163,991	11,865	25,723
令和3年度		3,995,202	354,287	165,360	11,277	24,161

(人口及び世帯数は各年度の4月1日現在)

(5) 消防費性質別予算額

(千円)

科目	年度	令和3年度		令和2年度		増減	
		額(A)	割合(%)	額(B)	割合(%)	(A)-(B)	増減比(%)
消防費		3,995,202	100.0	4,218,313	100	△223,111	△5.3
人件費		3,351,722	83.9	3,307,431	78.4	44,291	1.3
維持補修費		4,770	0.1	4,770	0.1	0	0.0
物件費		414,022	10.4	441,200	10.5	△27,178	△6.2
補助費等		77,542	1.9	73,770	1.7	3,772	5.1
普通建設事業費		147,146	3.7	391,142	9.3	△243,996	△62.4

7 職員の階級別配置状況

(令和3年4月1日現在)

区分 所属等	合計	消防局長	次長	課長 消防官 主幹 副署長	補佐 主査 中隊長	係長 小隊長 副小隊長	係員				
		消防正監	消防副監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士		
合計	388	1	2	20	45	112	139	1	68		
局	局長	1	1								
	次長	2	2								
	総務課	31		2	1	7	5		16		
	消防課	13		2	4	5	2				
	予防課	10		2	1	3	4				
	文化財防災官	(1)		(1)							
	救急課	6		1	1	2	2				
	指令課	19		4	4	3	8				
	小計	82	1	2	11	11	20	21	16		
署	中央消防署	本署	86	43		2	6	10	18	7	
		佐保分署		21 (22)		(1)	3	6	7	5	
		南部分署		22			1	9	10	2	
	南消防署	本署	66 (68)	45 (46)	(1)	1	6	13	17	8	
		西大寺分署		21 (22)		(1)	3	6	9	3	
	西消防署	本署	64	42		2	6	10	14	10	
		富雄分署		22			1	9	6	6	
	北消防署	27	27		2	3	7	10	5		
	東消防署	本署	63	28		2	3	7	13	1	2
		東部分署		22			1	9	8	4	
		月ヶ瀬分署		13			1	6	6		
小計	306			9	34	92	118	1	52		
条例定数	412										

(注) 市長部局へ1名出向(定数外)、南消防署長、文化財防災官、佐保分署長及び西大寺分署長は事務取扱

8 職員の階級別勤続年数調べ

(令和3年4月1日現在)

階級別 年数別	計	消防士	消防副士長	消防士長	消防司令補	消防司令	消防司令長	消防監	消防正監
計	388	68	1	139	112	45	20	2	1
1年	17	17							
2年	17	17							
3年	16	16							
4年	5	5							
5年	5	5							
6年	2	2							
7年	3			3					
8年	15	3		12					
9年	12	2		10					
10年	14	1		12	1				
11年	9			9					
12年	14			14					
13年	13			13					
14年	18			18					
15年	8			8					
16年	9			9					
17年	17			6	11				
18年	5			1	4				
19年	5			1	4				
20年									
21年									
22年	2				2				
23年									
24年									
25年	17			5	12				
26年									
27年	25			4	20	1			
28年	17			5	9	3			
29年	23			2	15	6			
30年	17		1		11	5			
31年	12			1	5	6			
32年	11			1	3	5	2		
33年	1				1				
34年	13			2	4	6	1		
35年									
36年	16				4	7	5		
37年	8			1	2	2	3		
38年	4					2	1	1	
39年	11			2	1	2	6		
40年	2						1	1	
41年	5				3		1		1
42年									
43年									
44年									
45年									
46年									
47年									
48年以上									

(注) 市長部局へ1名出向(定数外)

9 職員の階級別年令調べ

(令和3年4月1日現在)

階級別 年令別	計	消防士	消防副士長	消防士長	消防司令補	消防司令	消防司令長	消防監	消防正監
計	388	68	1	139	112	45	20	2	1
18歳	1	1							
19歳	7	7							
20歳	3	3							
21歳	4	4							
22歳	11	11							
23歳	7	7							
24歳	6	6							
25歳	6	5		1					
26歳	7	7							
27歳	5	5							
28歳	9	6		3					
29歳	6	2		4					
30歳	10	1		9					
31歳	11	2		9					
32歳	9			9					
33歳	12	1		11					
34歳	15			14	1				
35歳	10			10					
36歳	14			13	1				
37歳	10			9	1				
38歳	11			10	1				
39歳	6			4	2				
40歳	9			7	2				
41歳	5			2	3				
42歳	7			2	5				
43歳	6			1	5				
44歳	15			5	10				
45歳	8			2	6				
46歳	23			2	18	3			
47歳	15				12	3			
48歳	21		1	3	11	6			
49歳	18			2	8	7	1		
50歳	14			1	8	5			
51歳	6			1	3	2			
52歳	7			1	4	2			
53歳	12				3	4	5		
54歳	1					1			
55歳	8			1	4	1	2		
56歳	5			1			4		
57歳	6			1		1	3	1	
58歳	14				3	6	4		1
59歳	8			1	1	4	1	1	
60歳	0								
61歳	0								
62歳	0								
63歳	0								
64歳	0								
65歳以上	0								

(注) 市長部局へ1名出向(定数外)

10 職員の研修状況

(令和2年度中)

区	分	研 修 科 目	回 数	延人数
派遣研修	県消防学校	初任教育	1	18
		救急科（標準課程）	1	17
		救助科	1	3
		予防査察科	1	2
		幹部教育初級幹部科	1	2
		特別教育無線通信教育（第2期） 第2級陸上特殊無線技士養成課程	1	20
	消防大学校	上級幹部科	1	1
		予防科	2	2
		高度救助・特別高度救助コース	1	1
	救急救命士養成課程	救急救命九州研修所	1	1
		大阪市消防局高度専門教育訓練センター	1	1
	その他	大阪市消防局火災調査研修	2	2
		玉掛け技能講習	1	3
		小型移動式クレーン運転技能講習	1	3
		消防職員安全衛生管理研修会	1	2
		潜水士免許準備講習会	1	3
		国際文化研修消防職員（外国語）コース（Web）	1	1
国際文化研修所 国際消防救助隊セミナー受講		1	1	
特別研修	局	消防職向け手話講習会	1	27
		災害対応研修	1	20
		救急業務に関する研修	3	42
		火災調査研修	1	63
		指令業務に関する研修	2	42
職場研修	署	服務	8	42
		庶務	11	53
		情報	9	65
		法規	1	4
		安全管理	4	20
		予防	62	296
		査察	19	117
		危険物	4	12
		警防	891	4,348
		救急	230	957
		救助	1,000	4,256
		通信	105	492
		災害対策	52	385
		消防機械器具	89	358
		火災原因調査	31	152
		その他	74	254

11 奈良市消防音楽隊の概要

消防音楽隊は、「消防行政のPR」と「防火思想の普及」のため、消防の諸行事、市のイベント等で演奏を行っています。又、広く市民と交流を図るために各種団体等からの演奏依頼にも積極的に参加し、火災予防と市民の安全を願いつつ活動を続けています。

(1) 音楽隊員の配置状況

(令和3年4月1日現在)

階級別 所属別		計	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士
		計	25	0	3	3	9	9	0
消防局	総務課	6		2	1	1	2		
	消防課	1				1			
	予防課	3		1	1		1		
	救急課	2				1	1		
	指令課	0							
	計	12		3	2	3	4		
消防署	中央署	3				1	2		
	南署	6				3	2		1
	西署	4			1	2	1		
	北署	0							
	東署	0							
計	13			1	5	3		1	

※ 消防署については分署を含めた総数

(2) 音楽隊の編成状況

隊長 1名
副隊長 1名
楽長 1名
副楽長 1名
隊員 21名 計 25名

(楽器保有数)

(令和3年4月1日現在)

品名	数	品名	数
ピッコロ	2	マーチングユーフォニウム	1
フルート	2	チューバ	2
クラリネット	6	スーザフォン	2
アルトサクソ	2	スネアドラム	3
テナーサクソ	2	バスドラム	2
トランペット	7	クオード	1
コルネット	2	ドラムセット	1式
フレンチホルン	2	グロツケン	2
マーチングホルン	2	シンバル	1
テナートロンボーン	4	シンセサイザー	1
バストロンボーン	1	コンガ	1
ユーフォニウム	2	ボンゴ	1

(階級、年齢別)

(令和3年4月1日現在)

階級別 年齢別	計	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士
計	25	0	3	3	9	9	0	1
20才～24才	0							
25才～29才	0							
30才～34才	5					4		1
35才～39才	3				2	1		
40才以上	17	0	3	3	7	4		

(3) 音楽隊の活動状況

派 遣 演 奏 等					
	合計	音楽隊 自主事業	消防関係	市関係	その他
回 数	0回	0回	0回	0回	0回

(令和2年度中)



防災センター関係



「春の特別企画（イベント）」

12 奈良市防災センター

奈良市防災センターは、国土庁(当時)の防災基地建設モデル事業として全国で10番目に国の補助を受け、平成5年9月から平成7年6月までの3カ年の継続事業として建設しました。

災害時には、情報処理の迅速かつ適正な運用や応急救護、住民の避難場所として活用し、また平常時には、防災PR活動や防災教育を行う拠点とする防災基地として、平成7年8月1日に運用を開始して以来、多数の来館者を迎え皆様に親しまれています。

防災教育普及啓発のため実施してきました各種防災体験(消火・地震・煙避難・台風等)については、経年による老朽化と新型コロナウイルス感染症拡大の影響を考慮し、令和3年3月31日をもって終了することとなり、今後は地震体験・消火体験・通報体験・煙避難体験ができる防災指導車(愛称:Bousai キャラバン号)を活用し、市内で実施される自主防災訓練等で防災教育の普及に努めます。

(1) 防災センター

ア 組織

所長(総務課主幹兼務)

イ 事業概要

奈良市防災センターの管理運営及び防災に関する知識と技術の普及事業を行うことにより、市民の防災意識の高揚を図る。

(2) 概要

ア 施設

所在地 奈良市八条五丁目404番地の1

開館 平成7年8月1日

敷地面積 6,622.12㎡(奈良市消防局・南消防署併設庁舎と同一敷地内)

延床面積 3,021.37㎡ 構造 鉄骨鉄筋コンクリート造

1階 119番通報体験、奈良市の防災体制、緊急地震速報展示装置、防災Q&A、消防局救急課事務室

2階 研修室、視聴覚室、救急措置訓練室、図書室

3階 消防局指令課、奈良市・生駒市消防指令センター、災害対策作戦室、コンピュータ室

4階 多目的ホール、備蓄倉庫、無線機械室

イ 開館時間 午前9時30分から午後4時30分

ウ 休館日 月曜日(その日が国民の祝日に当たるときは、開館しその翌日が休館)

休日の翌日(その日が、土・日曜日及び休日にあたる場合は開館)

年末年始 12月28日から翌年1月4日まで

エ 入館料 無料

(3) 入館状況

(令和2年度中)

月	区分		個人(注1)			普通救命講習				合計 人数
	団体		大人	小人	小計	団体申込		定期講習(注2)		
	団体数	人数				団体数	人数	回数	人数	
4	0	0	12	0	12	0	0	0	0	12
5	0	0	14	0	14	0	0	0	0	14
6	0	0	256	25	281	0	0	0	0	281
7	0	0	445	48	493	0	0	0	0	493
8	2	31	363	89	452	5	64	3	22	569
9	5	80	282	49	331	4	46	4	33	490
10	9	374	261	25	286	1	8	3	13	681
11	4	70	387	55	442	5	64	4	22	598
12	0	0	313	2	315	1	6	0	0	321
1	0	0	123	0	123	0	0	0	0	123
2	0	0	201	0	201	0	0	0	0	201
3	2	44	213	69	282	0	0	4	21	347
合計	22	599	2,870	362	3,232	16	188	18	111	4,130

(注1) 中学生以上は大人、小学生以下は小人として計上

(注2) 定期講習とは毎月2回実施している普通救命講習Ⅰ(主に成人を対象とした講習)と2ヶ月に1回実施している普通救命講習Ⅲ(主に乳幼児を対象とした講習)でいずれも個人申込によるもの

(4) 施設利用状況

(令和2年度中)

月	区分		研修室		視聴覚室		救急処置訓練室		図書室	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
4	1	6	1	6	0	0	0	0	0	0
5	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0
6	7	204	0	0	0	0	2	6	2	6
7	12	321	4	89	2	48	4	31	4	31
8	10	288	10	132	11	151	4	17	4	17
9	10	189	12	148	8	61	1	7	1	7
10	7	122	13	389	7	46	2	36	2	36
11	11	253	16	210	11	97	5	23	5	23
12	8	166	8	116	2	26	6	23	6	23
1	3	98	0	0	0	0	0	0	0	0
2	4	120	5	32	0	0	4	18	4	18
3	4	131	8	140	3	20	1	8	1	8
合計	78	1,901	77	1,262	44	449	29	169	29	169

警 防 関 係



「奈良市消防技術研修会」

13 警防概要

令和2年中の警防出動（火災・救助・救急出動を除く出動）件数は1,161件で、一日平均3.2件出動しています。

出動内容は、ガス漏れや危険物流出に伴う危険排除出動や重篤患者に対応する救急隊の支援出動など多岐にわたり、近年、都市構造や社会環境等の変化に伴い、災害の発生要因は複雑多様化し、従来にも増して的確な災害対応が求められており、様々な災害に対応できる知識と技術が要求されるものとなっています。

当市の警防体制は、これらの災害に対応すべく資機材や車両、消防水利等の整備を図るとともに、幅広い知識と技術の習得のため日々訓練・研修に取り組み、市民の安心・安全に期すべく体制強化に努めています。



「緊急消防援助隊後方支援訓練」

14 警防概況

区 分		年 別		比 較 △ 減
		令和2年	令和元年 (平成31年)	
出 動 件 数		1,161	1,250	△89
種 別	自火報警戒（非火災）	158	111	47
	車両等からの油漏洩	63	64	△1
	ガス漏れ	7	6	1
	風水害	5	21	△16
	誤報・虚報	21	40	△19
	救急隊支援	802	918	△116
	そ の 他	105	90	15
出 動 人 員		6,158	6,404	△246
1ヶ月平均出動件数		97	104	△7

15 署別警防出動状況

(令和2年中)

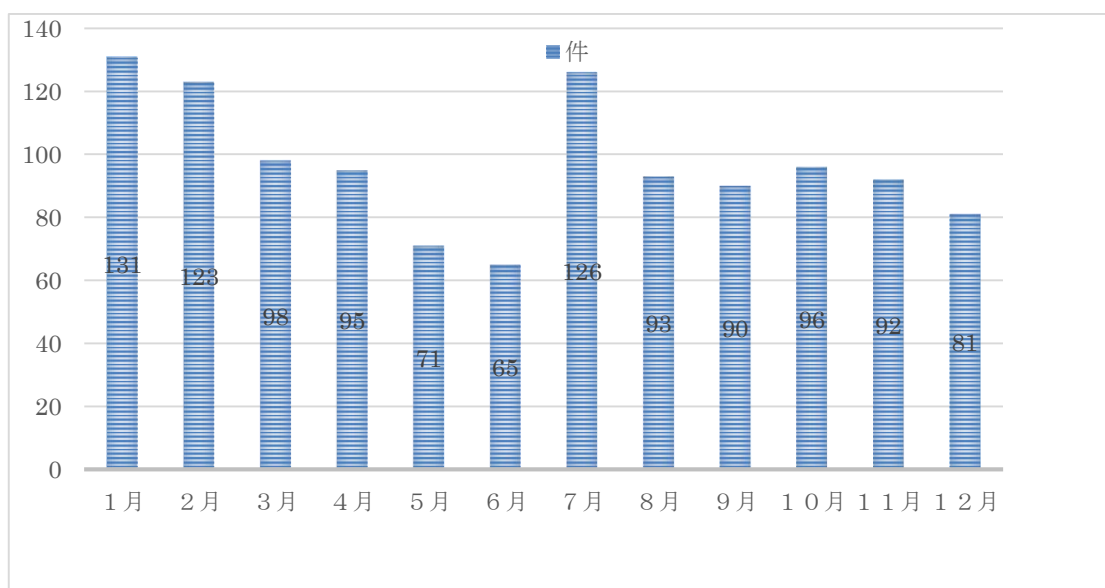
区分		種別	計	自火報警戒 (非火災)	車両等からの油漏洩	ガス漏れ	風水害	誤報・虚報	救急隊支援	その他
計	出動件数		1,161	158	63	7	5	21	802	105
	出動人員		6,158	1,260	523	56	33	287	2,993	1,006
中央消防署	本署	出動件数	181	42	6	4		1	114	14
		出動人員	1,050	332	48	31		27	457	155
	佐保分署	出動件数	120	22	6				83	9
		出動人員	610	169	48				291	102
	南部分署	出動件数	100	11	9		3	2	64	11
		出動人員	564	89	79		25	38	227	106
南消防署	本署	出動件数	192	31	10	1		6	134	10
		出動人員	1,070	258	85	7		62	553	105
	西大寺分署	出動件数	93	17	1	1		3	68	3
		出動人員	469	143	8	12		38	235	33
西消防署	本署	出動件数	143	14	6	1		3	112	7
		出動人員	670	110	47	6		22	432	53
	富雄分署	出動件数	116	4	6			1	96	9
		出動人員	506	31	48			25	323	79
北消防署	本署	出動件数	107	4	4			3	85	11
		出動人員	574	35	33			51	318	137
東消防署	本署	出動件数	55	9	7		2	1	19	17
		出動人員	346	63	54		8	13	66	142
	東部分署	出動件数	46	2	7			1	25	11
		出動人員	245	14	66			11	84	70
	月ヶ瀬分署	出動件数	8	2	1				2	3
		出動人員	54	16	7				7	24

16 月別警防出動状況

(令和2年中)

種別 月別	計	自火報警戒 (非火災)	車両等からの油漏洩	ガス漏れ	風水害	誤報・虚報	救急隊支援	その他
計	1,161	158	63	7	5	21	802	105
1	131	12	7	2		6	97	7
2	123	15	5			1	94	8
3	98	13	2			4	71	8
4	95	9	3	1		1	72	9
5	71	10	4			1	47	9
6	65	8	3	1			41	12
7	126	22	6		4	1	84	9
8	93	16	4	1		1	60	11
9	90	16	9	1		1	52	11
10	96	14	9		1		67	5
11	92	11	6			3	62	10
12	81	12	5	1		2	55	6

月別警防出動件数



17 消防車両等の配備状況

(令和3年4月1日現在)

区分	署所 計	消防局	中央消防署			南消防署		西消防署		北消防署	東消防署		
			本署	佐保分署	南部分署	本署	西大寺分署	本署	富雄分署		本署	東部分署	月ヶ瀬分署
計	118	22	16	6	5	17	4	11	4	10	12	6	5
ポンプ車	13		1	1	1	2	1	1	1	2	1	1	1
水槽付ポンプ車	5				1			1		1	1	1	
化学車	2		1			1							
30m梯子車	1							1					
35m梯子車	2		1							1			
25m屈折梯子車	1					1							
高所救助放水車	1					1							
I型救助工作車	2									1	1		
II型救助工作車	2		1					1					
III型救助工作車	1					1							
電源車	1		1										
高規格救急車	13	1	2		1	2	1	1	1	1	1	1	1
災害対応特殊救急車	3			1				1			1		
指令車	9	6	1					1			1		
広報車	5	3				1				1			
査察車	10	1	1			1	1		1	1	2	1	1
バス	1	1											
楽器搬送車	1	1											
搬送車	5	2	1		1			1					
中型水陸両用車	1	1											
支援車	2	2											
輸送車	1					1							
連絡車	2	1									1		
燃料補給車	1	1											
予防啓発車	1	1											
軽四輪積載車	1			1									
原動機付自転車	16		2	1	1	3	1	2	1	1	2	1	1
小型動力ポンプ	15	1	4	2		3		1		1	1	1	1

(注) 中央消防署・南消防署・佐保分署の小型動力ポンプは、管轄内の社寺及びならまち分を含む。

18 消防水利状況

(令和3年4月1日現在)

(1) 消火栓

区分 署別	合 計	公 設	私 設	その他(簡水)
合 計	5,859	5,072	334	453
中央消防署	1,863	1,608	200	55
南消防署	1,320	1,247	73	0
西消防署	1,487	1,457	30	0
北消防署	525	494	31	0
東消防署	664	266	0	398

(2) 防火水槽

区分 署別	公 設				私 設			
	有 蓋		無 蓋		有 蓋		無 蓋	
	40t 以上 100t 未満	100t 以上	40t 以上 100t 未満	100t 以上	40t 以上 100t 未満	100t 以上	40t 以上 100t 未満	100t 以上
合 計	517	41	135	0	692	43	34	8
中央消防署	124	13	12	0	210	16	6	2
南消防署	58	6	0	0	164	13	2	3
西消防署	123	11	0	0	188	12	1	1
北消防署	33	6	1	0	60	0	0	1
東消防署	179	5	122	0	70	2	25	1

(3) その他の水利

区分 署別	た め 池	プ ー ル	河 川
合 計	197	95	27
中央消防署	42	31	7
南消防署	36	15	6
西消防署	21	22	2
北消防署	22	10	0
東消防署	76	17	12

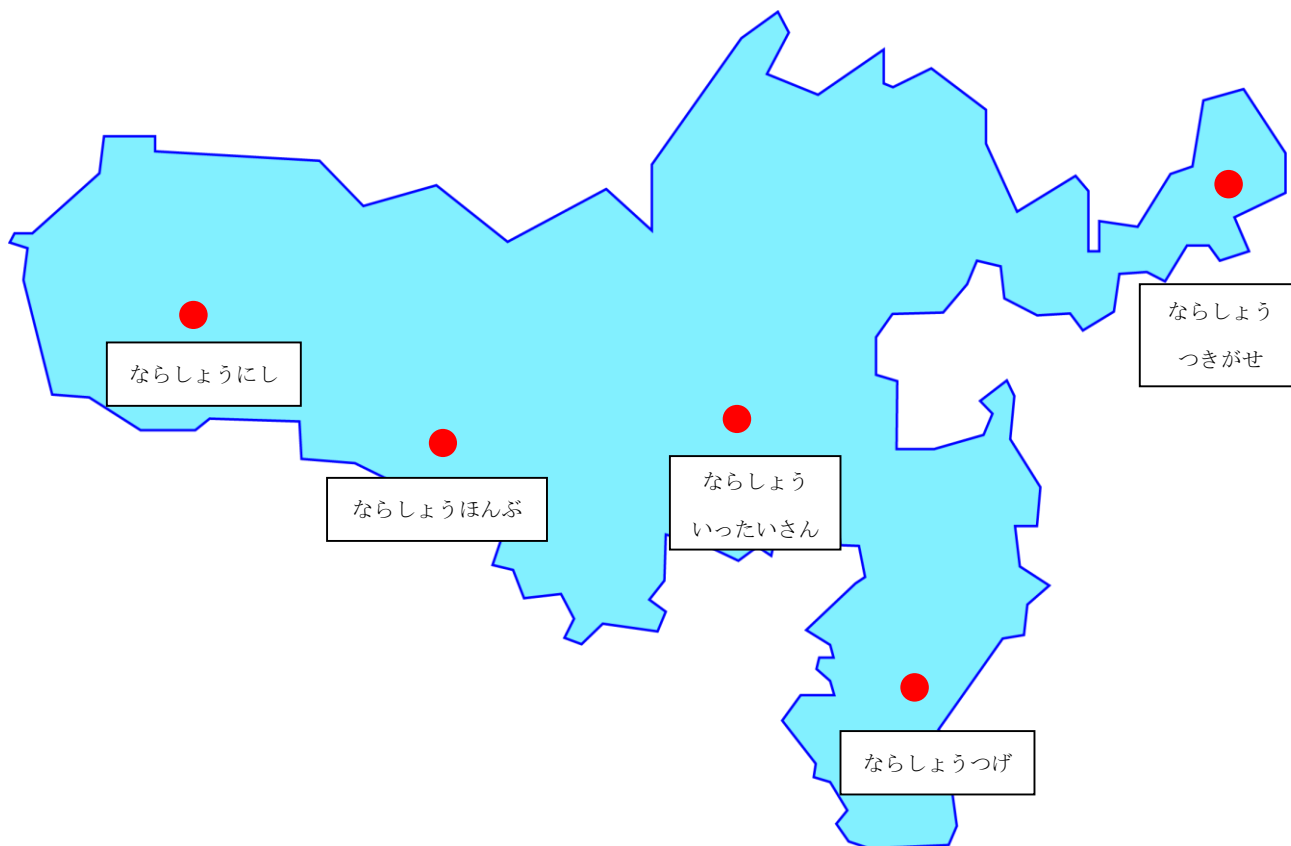
通 信 関 係



「奈良市・生駒市消防指令センター」

19 通信施設

(1) 基地局



基地局 (デジタル)	消防局	一体山 前進基地局	都祁 前進基地局	西消防署 前進基地局	月ヶ瀬 前進基地局
呼出名称	ならしょう ほんぶ	ならしょう いったいさん	ならしょう つげ	ならしょう にし	ならしょう つきがせ
出力	10W	5W	10W	10W	10W
実装 周波 数 名 称	活動波 1	○	○		
	活動波 2	○	○	○	○
	活動波 3	○	○	○	○
	活動波 4	○			
	主運用波	○	○	○	
	統制波 1	○	○	○	
	統制波 2	○	○	○	
	統制波 3	○	○	○	

(2) 無線電話の現状

(令和3年4月1日現在)

局別		区分	実装周波数名称	出力	総数	消防局	中央消防署	南消防署	西消防署	北消防署	東消防署	
消防救急無線	デジタル無線機	車載無線機	活動波 1 活動波 2 活動波 3 活動波 4 主運用波 統制波 1 統制波 2 統制波 3	10W	86	21	17	14	11	8	15	
		可搬型無線機		10W	8	3	1	1	1	1	1	
		携帯無線機		5W	64	12	14	11	10	6	11	
	アナログ無線機	可搬型無線機		防災相互波	10W	2	2					
		携帯無線機			5W	17	5	3	3	2	1	3
		携帯無線機 (署活動系)		署活系 1ch~4ch 防災相互波 県内共通波 (G1~G17)	1W	167 (166)	26	38	30	28	16	29
	市防災行政無線				1W	1	1					
救急車積載携帯電話				0.8W	16	1	4	3	3	1	4	
画像伝送装置					16	2	4	3	3	1	3	
位置管理用通信機					57	7	13	10	9	7	11	

(3) 有線電話

(令和3年4月1日現在)

局別 \ 区分	計	消防局	中央消防署	南消防署	西消防署	北消防署	東消防署
火災専用電話（固定電話・IP電話等） 119番	12	12					
非常用119番	10	10					
携帯119番	4	4					
携帯119番転送回線	6	6					
一般加入電話	34	6（一般） 4（着信専用） 3（単独） 3（発信専用）	5	3	4	2	4
内 線	186	79	32	22	19	13	21
テレガイド	14	14					
警察電話	1	1					
110番転送	1	1					
大阪ガス直通	1	1					
市役所直通	1	1					
企業局直通（緑ヶ丘浄水場）	2	2					
第二阪奈道路ホットライン	1	1					
阪神高速	1	1					
近鉄生駒駅	1	1					
相楽中部消防組合消防本部	1	1					

(4) 119番着信件数

(令和2年中)

区分 月	緊急性を要する通報							緊急性を要しない通報										
	総 数	火 災	救 急	救 助	警 戒	水 防	調 査	病 院 問 合 せ	問 合 せ	相 談	苦 情	感 謝	間 違 い	いた ずら	回 線 テ ス ト	自 動 通 報 試 験	訓 練 通 報	そ の 他
総 数	26,693	99	18,005	207	245	0	9	902	2,338	290	12	18	1,393	241	219	461	437	1,817
1	2,657	10	1,874	20	22		1	126	249	12		2	112	16	20	27	28	138
2	2,201	9	1,490	8	22			91	177	26	1		121	21	16	38	42	139
3	2,085	10	1,381	28	17		2	83	182	25		2	118	22	8	40	35	132
4	1,883	8	1,233	10	14		3	46	157	21		2	129	30	15	33	17	165
5	1,984	9	1,284	12	19		1	74	185	27	2	2	118	31	19	30	12	159
6	2,092	14	1,369	13	14			65	176	30	3	3	137	17	22	44	41	144
7	2,287	3	1,506	23	27		1	84	229	26			113	19	17	50	25	164
8	2,542	5	1,703	20	26			105	236	28	1	1	114	30	25	30	17	201
9	2,206	8	1,478	21	21			80	218	19			104	9	24	31	39	154
10	2,294	9	1,605	20	18			50	179	29	1	1	114	14	17	43	54	140
11	2,200	9	1,506	11	24		1	50	165	25	4	1	122	13	22	54	71	122
12	2,262	5	1,576	21	21			48	185	22		4	91	19	14	41	56	159

(5) 119番通報種別割合

(令和2年中)

区分 月	総数	NTT 固定		携 帯		I P		その他		携帯+IP	
		件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
合計	26,693	5,476	20.5%	13,138	49.2%	7,829	29.3%	250	1.0%	20,967	78.5%
1	2,657	555	20.9%	1,257	47.3%	822	30.9%	23	0.9%	2,079	78.2%
2	2,201	450	20.4%	1,075	48.8%	655	29.8%	21	1.0%	1,730	78.6%
3	2,085	415	19.9%	1,014	48.6%	632	30.3%	24	1.2%	1,646	78.9%
4	1,883	409	21.8%	944	50.1%	514	27.3%	16	0.8%	1,458	77.4%
5	1,984	389	19.6%	1,007	50.8%	568	28.6%	20	1.0%	1,575	79.4%
6	2,092	410	19.6%	1,045	50.0%	618	29.5%	19	0.9%	1,663	79.5%
7	2,287	441	19.3%	1,168	51.1%	662	28.9%	16	0.7%	1,830	80.0%
8	2,542	500	19.7%	1,324	52.1%	693	27.2%	25	1.0%	2,017	79.3%
9	2,206	431	19.5%	1,078	48.9%	678	30.7%	19	0.9%	1,756	79.6%
10	2,294	505	22.0%	1,110	48.4%	654	28.5%	25	1.1%	1,764	76.9%
11	2,200	478	21.7%	1,020	46.4%	676	30.7%	26	1.2%	1,696	77.1%
12	2,262	493	21.8%	1,096	48.5%	657	29.0%	16	0.7%	1,753	77.5%

(6) テレフォンガイド利用数

(令和2年中)

計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
16,209	1,639	1,393	1,354	1,695	1,328	1,501	1,274	886	1,397	1,274	1,509	959

(7) 月別気象状況 (消防局)

(令和2年中)

区分 月	気温 (°C)			湿度 (%)			風速 (m/s)			降水量 (mm)			気圧 (hpa)		
	月 平 均	最 高	最 低	月 平 均	最 高	最 低	月 平 均	最 大	風 向	月 合 計 値	日 最 大	降 水 日 数	月 平 均	最 高	最 低
1	7.2	16.1	0.1	74.8	99.9	36.3	2.5	26.2	南	59.0	24.5	9.0	1005.5	1017.0	989.4
2	6.6	17.5	-2.1	71.2	99.9	24.1	2.5	24.4	北北西	63.5	19.0	8.0	1008.4	1023.4	988.7
3	10.3	23.8	0.0	68.3	99.9	13.3	2.6	21.7	北	96.0	22.0	9.0	1002.5	1011.9	981.2
4	12.9	25.8	3.9	58.7	99.9	12.4	3.1	18.1	北	104.0	35.0	9.0	1003.7	1013.5	977.1
5	20.5	30.1	10.1	64.4	99.9	13.8	2.4	15.1	北	111.0	33.0	9.0	1003.3	1013.2	988.3
6	24.8	33.8	16.0	70.2	99.9	18.8	2.3	13.7	北	169.0	54.0	10.0	999.5	1011.5	986.4
7	25.7	36.3	19.3	83.8	99.9	35.8	2.1	23.4	南南東	316.0	53.0	22.0	995.8	1002.4	986.6
8	30.6	39.2	23.1	66.0	99.9	28.6	2.1	15.3	北	37.0	18.0	3.0	997.8	1004.0	991.2
9	25.2	36.7	16.1	75.1	99.9	26.1	2.2	14.6	南南東	101.5	50.0	10.0	997.7	1003.1	989.0
10	17.9	29.7	6.9	75.8	99.9	23.3	2.1	19.0	北	214.5	52.5	8.0	1003.2	1013.0	990.4
11	13.3	26.7	4.5	76.1	99.9	32.7	1.8	13.8	北	26.0	15.5	4.0	1008.3	1017.8	994.7
12	7.0	16.8	-0.2	71.5	99.9	27.4	2.2	25.3	南	12.0	7.5	3.0	1009.7	1019.5	984.7
平均	16.8	27.7	8.1	71.3	99.9	24.3	2.3	19.2	北	109.1	37.0	8.4	1003.0	1012.5	987.3

(8) 月別気象状況 (東消防署)

(令和2年中)

区分 月	気温 (°C)			湿度 (%)			風速 (m/s)			降水量 (mm)			気圧 (hpa)		
	月 平 均	最 高	最 低	月 平 均	最 高	最 低	月 平 均	最 大	風 向	月 合 計 値	日 最 大	降 水 日 数	月 平 均	最 高	最 低
1	3.8	12.5	-3.6	87.5	99.9	38.6	2.3	23.6	西	52.0	15.5	11.0	962.9	973.7	948.1
2	3.2	16.4	-5.8	83.9	99.9	27.5	2.1	21.3	西	70.0	23.0	8.0	965.6	980.1	948.3
3	6.7	19.3	-3.2	81.7	99.7	19.4	2.1	17.9	西	103.5	26.0	14.0	960.4	969.1	940.9
4	8.8	22.3	-1.0	74.5	99.1	19.1	2.5	1.6	西	84.0	27.5	9.0	959.7	967.5	935.7
5	16.4	25.6	5.7	79.9	99.7	20.5	1.9	14.7	西	79.5	23.5	10.0	958.1	967.4	943.9
6	20.8	29.5	11.2	85.3	99.7	24.9	2.0	12.7	西	185.0	38.5	12.0	955.2	966.6	944.6
7	22.3	30.8	16.7	93.3	99.7	26.3	1.8	19.9	西	338.0	57.5	23.0	956.8	963.5	947.3
8	26.0	34.0	19.3	82.8	99.7	31.3	1.5	11.4	西	15.5	10.0	3.0	959.7	965.2	953.6
9	21.0	31.1	11.3	90.5	98.4	47.2	1.6	14.0	東	128.5	39.0	16.0	969.0	964.3	950.2
10	13.5	24.4	1.2	88.4	98.6	39.4	1.5	14.0	西	193.5	51.0	8.0	963.4	971.0	936.6
11	9.5	22.7	0.0	87.8	99.1	24.4	1.3	15.4	西	35.0	13.5	9.0	967.1	976.4	954.5
12	3.4	12.6	-3.2	85.2	98.8	32.2	2.2	25.3	西	12.0	5.0	4.0	964.3	974.9	943.2
平均	13.0	23.4	4.0	85.1	99.5	30.9	1.9	17.3	西	108.0	27.5	10.5	961.0	969.9	945.5

救急関係



「奈良県ドクターヘリ要請訓練」

20 救急概要

令和2年中の救急出場件数は18,596件で前年と比べて2,506件減少、搬送人員は17,056人となり前年度より2,045人減少しました。1年間で市民約21人に1人の割合で搬送したことになります。

救急出場件数を事故種別に分類するとトップに急病12,096件、続いて一般負傷3,470件、交通事故981件の順となっており、この3つの種別だけで全体の約89%を占めています。

当市においては、これらの救急事案に対処するため、平成4年度から救急高度化推進事業として最新の資器材と優れた救急隊員をもって、高規格救急自動車16台、救急救命士53名（令和3年1月1日現在）を配置、うち高規格救急自動車1台を平成22年10月よりドクターカーとして運用し、あらゆる救急事故発生に備え市民の救命率向上を図るために万全の体制を期しております。



「奈良市消防局 高規格救急自動車（90号車）」

21 救急資器材

(令和3年4月1日現在)

分類	品名	分類	品名	
観察用資器材	患者監視装置	保温・搬送用資器材	雨おおい	
	血圧計		スクープストレッチャー	
	血中酸素飽和度測定器		担架	
	検眼ライト		バックボード	
	心電計		保温用毛布	
	体温計		資通信器材	車載無線機
	聴診器			携帯電話
	血糖値測定器	情報通信端末		
呼吸・循環管理用資器材	気道確保用資器材	資保創器護傷材用等	心電図伝送等送受信機器	
	吸引器一式		固定用資器材	
	喉頭鏡		創傷保護用資器材	
	酸素吸入器一式	資消止感器毒・染材用防	感染防止用資器材	
	自動式人工呼吸器一式		消毒用資器材	
	自動体外式除細動器	その他の資器材	トリアージタグ	
	手動式人工呼吸器一式		膿盆	
	マギール鉗子		はさみ	
	呼気二酸化炭素測定器具		ピンセット	
	ショックパンツ		分娩用資器材	
	自動式心マッサージ器		冷却用資器材	
	心肺蘇生用背板		保安帽	
特定行為用資器材	救急かばん			
ビデオ硬性挿管用喉頭鏡	警笛			
資救器出材用	救命浮環		懐中電灯	
	救命綱	在宅療法継続用資器材		
	万能斧	リングカッター		

22 救急概況（前年との比較）

区 分		年 別		
		令和2年	令和元年 (平成31年)	比較(△減)
出場件数		18,596	21,102	△2,506
事故種別	火災	37	45	△8
	自然災害	0	0	0
	水難	7	7	0
	交通	981	1,256	△275
	労働災害	149	174	△25
	運動競技	66	123	△57
	一般負傷	3,470	3,685	△215
	加害	51	63	△12
	自損行為	172	182	△10
	急病	12,096	13,659	△1,563
	転院搬送	1,457	1,683	△226
	医師搬送	49	174	△125
	その他	61	51	10
救急件数		16,965	18,987	△2,022
搬送人員(合計)		17,056	19,101	△2,045
1ヵ月平均出場件数 (約)		1,549.7	1,758.5	△208.8
1日平均出場件数 (約)		50.9	57.8	△6.9

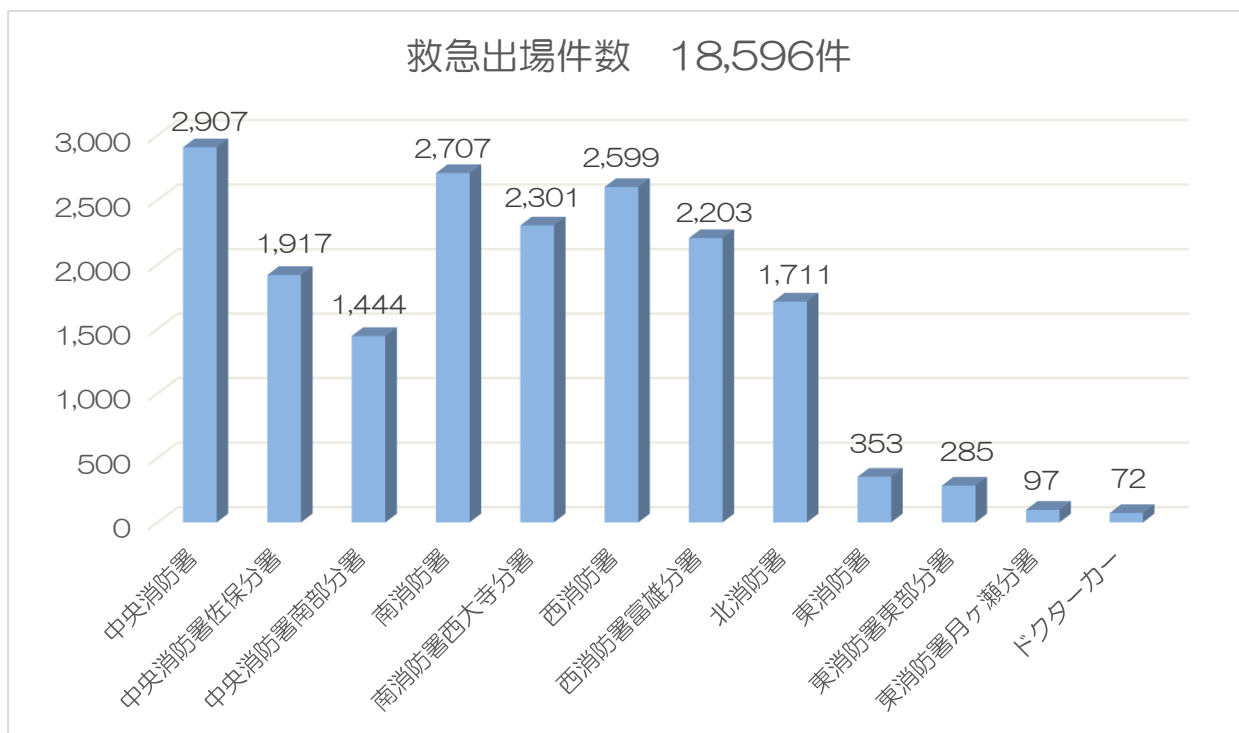
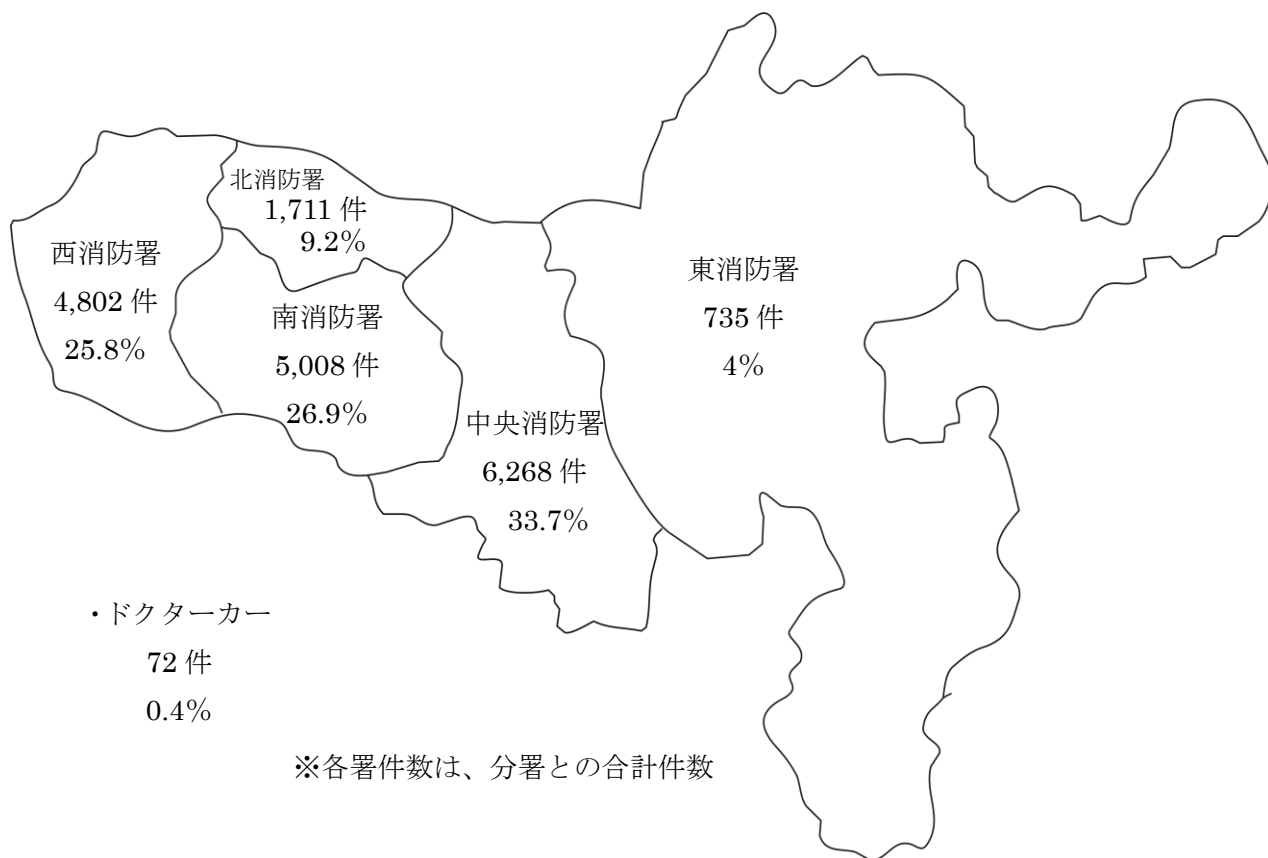
23 署別救急出場状況

(令和2年中)

区分		種別	合計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
合計	出場件数		18,596	37	0	7	981	149	66	3,470	51	172	12,096	1,567
	搬送人員		17,056	15	0	4	940	147	69	3,232	41	120	11,042	1,446
局本部	出場件数		0											
	搬送人員		0											
ドクターカー	出場件数		72				1	2		1		1	23	44
	搬送人員		6				1	1		1			3	
中央消防署	本署	出場件数	2,907	5		1	145	25	3	503	19	38	1,883	285
		搬送人員	2,605	3		1	131	24	3	464	15	24	1,668	272
	佐保分署	出場件数	1,917	6		1	101	18	16	365	5	18	1,275	112
		搬送人員	1,736	2		1	97	19	16	339	3	13	1,140	106
	南部分署	出場件数	1,444	2		3	86	11	2	289	4	16	966	65
		搬送人員	1,323	1		2	82	11	2	265	4	12	883	61
南消防署	本署	出場件数	2,707	6			216	25	2	462	4	23	1,557	412
		搬送人員	2,531	4			205	24	2	433	4	17	1,444	398
	西大寺分署	出場件数	2,301	4			116	10	16	433	8	19	1,549	146
		搬送人員	2,129	1			114	10	19	399	7	15	1,427	137
西消防署	本署	出場件数	2,599	6			92	16	9	526	3	15	1,724	208
		搬送人員	2,384	1			94	16	9	495	2	12	1,552	203
	富雄分署	出場件数	2,203	3			99	14	2	413	2	18	1,505	147
		搬送人員	2,055				92	14	2	391	2	11	1,412	131
北消防署	本署	出場件数	1,711	1		1	59	8	10	324	6	16	1,163	123
		搬送人員	1,594	3			55	8	10	299	4	11	1,087	117
東消防署	本署	出場件数	353	3		1	38	12	4	65		5	212	13
		搬送人員	337				42	12	4	65		3	199	12
	東部分署	出場件数	285	1			21	6	2	66		2	180	7
		搬送人員	271				22	6	2	62		1	173	5
	月ヶ瀬分署	出場件数	97				7	2		23		1	59	5
		搬送人員	85				5	2		19		1	54	4

24 署別救急出場件数

(令和2年中)



25 月別救急出場状況

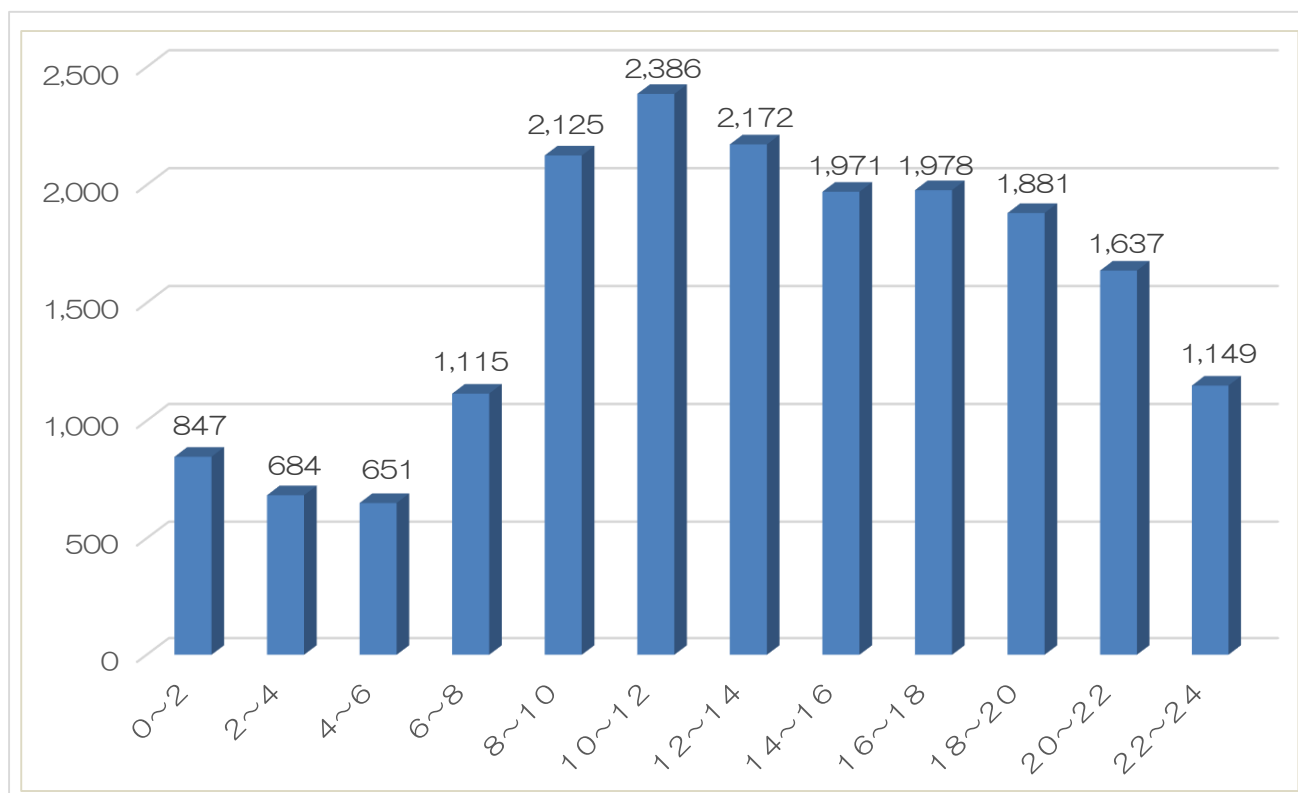
(令和2年中)

月別	区分	計	事故種別										
			火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
計	出場件数	18,596	37	0	7	981	149	66	3,470	51	172	12,096	1,567
	搬送人員	17,056	15	0	4	940	147	69	3,232	41	120	11,042	1,446
1月	出場件数	1,963	5			77	12	13	368	2	14	1,286	186
	搬送人員	1,786	4			72	10	15	346	1	12	1,163	163
2月	出場件数	1,533	5		1	79	9	5	278	5	10	1,032	109
	搬送人員	1,394	4			74	9	5	257	4	8	930	103
3月	出場件数	1,451			1	87	7	4	275	6	13	928	130
	搬送人員	1,336			1	86	7	4	258	4	9	848	119
4月	出場件数	1,291	1		1	69	7	2	283	3	12	799	114
	搬送人員	1,158				60	7	1	264	3	6	715	102
5月	出場件数	1,313	7			57	10		239	7	11	853	129
	搬送人員	1,218	2			49	10		226	6	7	795	123
6月	出場件数	1,407	5		1	87	9	1	237	2	12	927	126
	搬送人員	1,317	2		1	83	9	1	224	2	10	862	123
7月	出場件数	1,551	5		2	86	11	4	270	4	19	1,035	115
	搬送人員	1,433	2		1	86	10	4	253	4	14	952	107
8月	出場件数	1,746				93	29	14	262	5	16	1,203	124
	搬送人員	1,607				90	30	14	242	6	11	1,095	119
9月	出場件数	1,539				92	21	3	295	4	18	971	135
	搬送人員	1,427				97	21	3	271	3	11	901	120
10月	出場件数	1,649	5		1	95	14	8	332	5	17	1,046	126
	搬送人員	1,508			1	87	14	8	306	3	13	958	118
11月	出場件数	1,538	3			78	12	6	316	5	12	961	145
	搬送人員	1,405	1			78	12	6	298	2	9	873	126
12月	出場件数	1,615	1			81	8	6	315	3	18	1,055	128
	搬送人員	1,467				78	8	8	287	3	10	950	123

26 時間別救急出場状況

(令和2年中)

時間別 事故種別	計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
												転院搬送	医師搬送	資機材等搬送	その他
計	18,596	37	0	7	981	149	66	3,470	51	172	12,096	1,457	49	0	61
0～2	847	3			29	1		115	4	12	650	33			
2～4	684	1			21	3		86	9	10	533	18			3
4～6	651	3		1	21			94	1	11	508	11			1
6～8	1,115	3		1	66	3		195	1	20	809	17			
8～10	2,125	2		2	140	19	4	443	5	10	1,373	110	10		7
10～12	2,386	2		1	113	33	15	426	1	12	1,422	335	11		15
12～14	2,172	7			130	30	12	434	2	9	1,222	312	10		4
14～16	1,971	5			117	29	16	407	3	16	1,160	205	10		3
16～18	1,978	6		1	142	20	6	415	7	24	1,153	185	8		11
18～20	1,881	1		1	114	6	3	407	6	18	1,200	117			8
20～22	1,637	4			69	5	6	269	7	15	1,189	66			7
22～24	1,149				19		4	179	5	15	877	48			2



27 傷病程度別搬送人員

(令和2年中)

区分	事故種別 傷病程度	計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
合計	合計	17,056	15	0	4	940	147	69	3,232	41	120	11,042	1,446
	死亡	184	0	0	1	0	0	0	14	1	7	161	0
	重症	846	1	0	0	18	6	0	80	1	15	534	191
	中等症	8,358	4	0	1	156	56	25	1,147	6	51	5,738	1,174
	軽症	7,665	10	0	2	765	85	44	1,991	33	47	4,607	81
	その他	3	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	0
新生児	死亡	0					—	—			—		
	重症	4					—	—			—		4
	中等症	34					—	—			—	4	30
	軽症	3					—	—	1		—	2	
	その他	0					—	—			—		
乳幼児	死亡	0					—						
	重症	8					—		1			2	5
	中等症	93				2	—		20			57	14
	軽症	522				16	—		245			260	1
	その他	0					—						
少年	死亡	1							1				
	重症	2				1						1	
	中等症	103				7		5	10		3	68	10
	軽症	360				59		24	75		1	196	5
	その他	0											
成人	死亡	27								1	5	21	
	重症	167	1			10	4		10	1	15	84	42
	中等症	1,865	1		1	91	39	20	115	3	44	1,249	302
	軽症	2,886	5		2	480	70	20	374	22	41	1,844	28
	その他	0											
高齢者	死亡	156			1				13		2	140	
	重症	665				7	2		69			447	140
	中等症	6,263	3			56	17		1,002	3	4	4,360	818
	軽症	3,894	5			210	15		1,296	11	5	2,305	47
	その他	3				1						2	

※ 網掛けにあつては該当なし

28 救急隊員の行った応急処置回数

(令和2年中)

事故種別	処置	止血	固定	人工呼吸	心マツサージ	心肺蘇生	酸素吸入	気道確保	保温	被覆	在宅療法継続	除細動	血圧測定	心音等の聴取	血中酸素飽和度	心電図
	傷病程度															
合計	合計	413	456	39	0	328	2,494	436	309	983	19	32	16,308	1,522	16,870	7,053
	死亡	0	6	4	0	182	169	179	8	0	0	11	14	64	137	162
	重症	9	37	30	0	145	480	217	39	17	1	21	723	183	806	607
	中等症	102	164	4	0	1	1,623	38	163	196	17	0	8,234	808	8,322	3,986
	軽症	302	248	1	0	0	222	2	99	769	1	0	7,334	467	7,602	2,297
	その他	0	1	0	0	0	0	0	0	1		0	3	0	3	1
急病	計	61	36	27		279	1,939	368	204	37	16	30	10,569	1,161	10,928	5,756
	死亡		1	3		159	150	156	8			11	13	53	118	145
	重症	1	5	20		119	355	179	25	2	1	19	435	147	503	441
	中等症	14	11	3		1	1,243	32	108	15	15		5,678	666	5,723	3,253
	軽症	46	19	1			191	1	63	20			4,441	295	4,582	1,917
	その他												2		2	
交通事故	計	49	180			1	23	5	10	191			926	97	935	93
	死亡					1										
	重症	3	14				12	5	1	6			17	7	17	11
	中等症	20	55				9		3	44			154	28	156	31
	軽症	26	110				2		6	140			754	62	761	50
	その他		1							1			1		1	1
一般負傷	計	257	178	5		30	109	42	62	659	2	1	3,040	159	3,186	517
	死亡			1		14	10	14					1	6	12	10
	重症	1	7	4		16	27	21	5	3			67	16	74	34
	中等症	50	69				52	6	32	106	1	1	1,133	52	1,142	207
	軽症	206	102				20	1	25	550	1		1,839	85	1,958	266
	その他															
その他	計	46	62	7		18	423	21	33	96	1	1	1,773	105	1,821	687
	死亡		5			9	9	9						5	7	7
	重症	4	11	6		9	86	12	8	6		1	204	13	212	121
	中等症	18	29	1			319		20	31	1		1,269	62	1,301	495
	軽症	24	17				9		5	59			300	25	301	64
	その他															

29 救急救命士による特定行為実施状況

(令和2年中)

事故 種別 応急 処置	急病					交通事故					一般負傷					その他					合計					
	死 亡	重 症	中 等 症	軽 症	そ の 他	死 亡	重 症	中 等 症	軽 症	そ の 他	死 亡	重 症	中 等 症	軽 症	そ の 他	死 亡	重 症	中 等 症	軽 症	そ の 他	死 亡	重 症	中 等 症	軽 症	そ の 他	計
食道閉鎖式 エアウェイ	58	54					1				2	6				5	1				65	62				127
気管挿管	4	11									3	5					1				7	17				24
心停止前 静脈路確保		7	13	9			1					1	1				3					12	14	9		35
心停止後 静脈路確保	56	61									5	5				4	1				65	67				132
薬剤投与																										0
血糖値測定		5	23	13																		5	23	13		41
エピペン																										0
ブドウ糖投与			8	10																			8	10		18

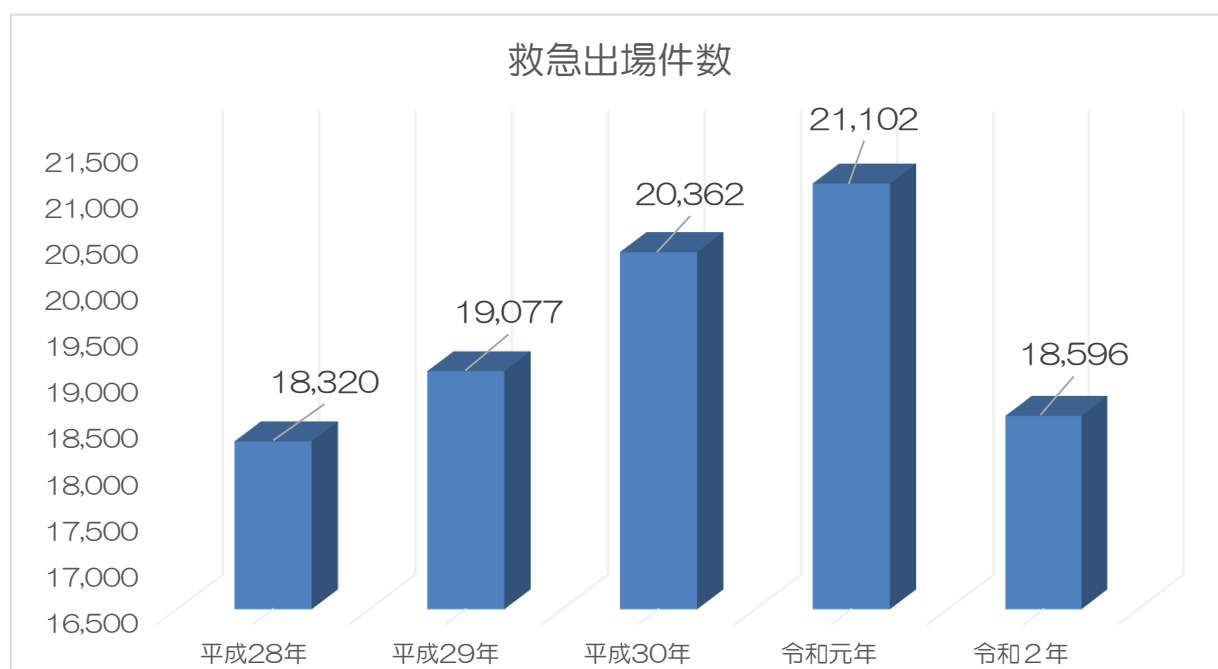
30 急病にかかる疾病分類別傷病程度別搬送人員調

(令和2年中)

傷病 程度	疾病 分類	計	循環系		消化系	呼吸系	精神系	感覚系	泌尿系	新生物	その他	症状・徴候・診断名 不明確の状態
			脳疾患	心疾患等								
計		11,042	775	713	822	1,073	394	353	353	156	1,055	5,348
死亡		161		5		2				1		153
重症		534	121	65	20	67	2	8	8	17	25	201
中等症		5,738	551	466	470	736	120	152	171	121	562	2,389
軽症		4,607	103	177	332	268	272	193	174	17	468	2,603
その他		2										2

31 過去5ヵ年の事故別救急出場状況

区分	種別	合計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
		平成28年	出場件数	18,320	36	2	1	1,396	144	112	3,020	74	174
	搬送人員	16,697	16	2	0	1,369	140	115	2,787	60	134	10,455	1,619
平成29年	出場件数	19,077	28	1	3	1,384	154	128	3,235	80	145	12,115	1,804
	搬送人員	17,249	8	1	2	1,343	149	132	2,975	68	115	10,896	1,560
平成30年	出場件数	20,362	52	3	4	1,208	165	113	3,437	68	150	13,151	2,011
	搬送人員	18,432	16	1	1	1,190	161	113	3,176	53	107	11,865	1,749
令和元年	出場件数	21,102	45	0	7	1,256	174	123	3,685	63	182	13,659	1,908
	搬送人員	19,101	13	0	4	1,168	168	119	3,416	53	135	12,356	1,669
令和2年	出場件数	18,596	37	0	7	981	149	66	3,470	51	172	12,096	1,567
	搬送人員	17,056	15	0	4	940	147	69	3,232	41	120	11,042	1,446



救助関係



「中型水陸両用車・搬送車取扱い訓練」

32 救助概要

令和2年中の救助出動件数は278件で、うち153件の救助活動により、151名を救助しています。

消防機関の行う救助活動は、近年、都市化の進展に伴い、災害の態様は複雑多様化・大規模化の傾向を強めており、救助事象における活動は複雑多岐にわたるものとなり、救助における高度な知識と技術が要求されるものとなっています。

当市の救助体制は、南消防署に高度な救助資機材を導入した高度救助隊、中央消防署に特別救助隊、西消防署に専任救助隊、北・東各消防署に兼任救助隊を配置し、熟練された隊員により、あらゆる災害に対処し、市民の安全・安心に期しています。

また、国際消防救助隊員として6名の隊員を総務省消防庁に登録しており、海外での大規模災害に備え、各種研修への参加をはじめ、あらゆる想定訓練・教養を実施し資質向上に努めています。



「国際消防救助登録隊員によるブリーチング訓練」

33 高度救助用資機材

高度救助隊・特別救助隊に配置している救助工作車Ⅱ・Ⅲ型に、ファイバースコープ等の探索機、熱画像直視装置等の高度な資機材を積載し、大地震で多発する崩壊現場に対応するため、地震警報器等を導入し装備の充実を図っております。

資機材名	特 長
画像探索機（Ⅰ型） （ファイバースコープ）	生き埋め現場でカメラを空隙内に差込探索する。（ケーブルが自由自在に曲がる。Ⅱ型と比較して焦点距離が短い。）
画像探索機（Ⅱ型）	倒壊ビルの壁に穴を開けカメラを差込、室内等を探索する。（棒カメラを差込、Ⅰ型と比較して焦点距離が長く全体を観察出来る。）
水中探査装置	水難救助現場等、水中にカメラを入れ検索する。
地中音響探索機	地中聴音機で閉鎖された遭難者のノック信号を聞いて遭難者の位置を確認する。
電磁波探査装置	地震や土砂災害などで倒壊した建物や土砂などの下敷きになっている生存者を探索する。
熱画像直視装置	赤外線カメラである。暗闇や煙の中で倒れている救助対象者を検索する。
夜間暗視装置	超高感度暗視スコープで暗闇や煙の中で倒れている救助対象者を検索する。
地震警報器	軽量かつコンパクトでどこでも使用できるもので、地震の初期微動を検知し、大きな揺れになる前にいち早く警報を発するため、隊員等の安全管理に必要である。
小型マット型空気ジャッキ	小さな隙間に挟まれた救助対象者を救出するもので、従前の重装備に比べ軽量化になっている。
携帯用コンクリート破壊器具	油圧、空圧、空気式器具の使用できない現場での削岩破壊に使用する携帯器具である。
携帯用救助器具	救助作業は徒歩による移動が多いため必要な救助器具（オノ、金テコ、ショベル他）を携帯用に軽量化したもの。
救助用支柱器具	倒壊した建物等に閉じ込められた救助対象者を救助するために柱等支えるもので、空気を用いて遠隔操作で伸縮できる。

34 救助資機材

(令和3年4月1日現在)

分類	品名	分類	品名
一般救助用器具	かぎ付はし 三連はし 金属製折たたみはし ワイヤはし 空気式救助マツト銃 救命索発射 救助用縛 平担 ロ一 カ 滑	呼吸保護用器具	空気呼吸器（予備ボンベを含む。） 空気補充用ボンベ 酸素呼吸器（予備ボンベを含む。） 簡易呼吸器 防塵マスク 防風機
		隊員保護用器具	革手袋 耐電手袋 安全メガネ 防塵帯 携防塵マスク 防陽圧式化学防護服 耐熱放射線防護服（個人用線量計を含む。） 耐電ボ 耐電ズボ 耐電長靴 耐電毒衣
重量物排除用器具	油圧ジャッキ 油圧スプレッダ 可搬ウインチ ワイヤーロープ マンホール救助器具 救助用簡易起重機 マット型空気ジャッキ 大型油圧スプレッダ 救助用支柱器具	水難救助用器具	潜水器具一式 救命胴衣 水中投光器 救命浮環 救命ボート 救命浮標 救命浮機
切断用器具	油圧切断機 エンジンカッタ ガス溶断器 チェーンソー 鉄線カッタ 空気鋸 大型油圧切断機 空気切断機	測定用器具	可燃性ガス測定器 有毒ガス測定器 酸素濃度測定器 放射線測定器 携帯型生物剤検知装置 携帯型化学剤検知機 化学剤検知紙
破壊用器具	万能マ ハシ 携帯用コンクリート破壊器具 ハシ マドリ	その他の救助用器具	投光器一式 携帯拡声器 携帯無線機 応急処置用セット その他の携帯用救助工具一式 緩降機 発電機
救助用器具	登山器具一式 バスケット担架		

35 救助概況（前年との比較）

区 分		年 別		比 較 △ 減	
		令和2年	令和元年		
出 動 件 数		278	261	17	
事 故 種 別	火 災	建 物	4	1	3
		建 物 以 外	0	0	0
	交 通		18	54	△36
	水 難		9	8	1
	自 然 災 害		0	0	0
	機 械		0	0	0
	建 物		91	79	12
	ガス・酸欠		0	0	0
	破 裂		0	0	0
	そ の 他		156	119	37
活 動 件 数		153	127	26	
救 助 人 員		151	127	24	
1ヶ月平均出動件数		23.2	21.8	1.4	

36 署別救助出動状況

(令和2年中)

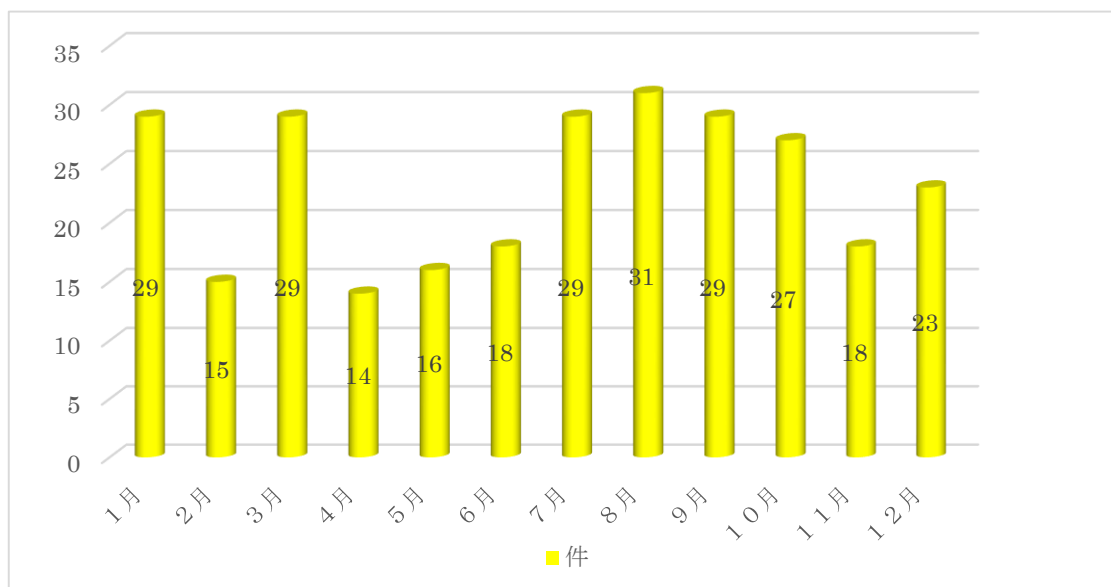
区分	事故種別	計	火 災		交 通 事 故	水 難 事 故	自然 災 害 事 故	機 械 事 故	建 物 事 故	ガ ス ・ 酸 欠 事 故	破 裂 事 故	そ の 他
			建 物	建 物 以 外								
計	出動件数	278	4	0	18	9	0	0	91	0	0	156
	活動件数	153	4	0	18	9	0	0	91	0	0	31
	救助人員	151	5	0	20	9	0	0	93	0	0	24
	活動台数	235	7	0	38	21	0	0	118	0	0	51
	活動人員	897	27	0	142	70	0	0	463	0	0	195
中央 消 防 署	出動件数	99	3		7	4			30			55
	活動件数	54	3		7	4			30			10
	救助人員	53	4		7	4			30			8
	活動台数	89	6		17	11			39			16
	活動人員	335	24		63	36			151			61
南 消 防 署	出動件数	67	1		6	2			23			35
	活動件数	38	1		6	2			23			6
	救助人員	39	1		7	2			24			5
	活動台数	55	1		12	5			27			10
	活動人員	214	3		47	18			106			40
西 消 防 署	出動件数	71			3	2			22			44
	活動件数	36			3	2			22			9
	救助人員	33			3	2			23			5
	活動台数	59			5	4			33			17
	活動人員	229			18	13			135			63
北 消 防 署	出動件数	27							14			13
	活動件数	18							14			4
	救助人員	18							14			4
	活動台数	21							16			5
	活動人員	83							61			22
東 消 防 署	出動件数	14			2	1			2			9
	活動件数	7			2	1			2			2
	救助人員	8			3	1			2			2
	活動台数	11			4	1			3			3
	活動人員	36			14	3			10			9

37 月別救助出動状況

(令和2年中)

区分 月別	出動 件 数	事故種別										活 動 件 数	救 助 人 員
		火災		交 通	水 難	自 然 災 害	機 械	建 物	ガ ス ・ 酸 欠	破 裂	そ の 他		
		建 物	建 物 以 外										
計	278	4	0	18	9	0	0	91	0	0	156	153	151
1月	29	1		2				10			16	17	18
2月	15	1			1			2			11	6	5
3月	29			4	2			11			12	19	19
4月	14			1	1			4			8	7	7
5月	16							7			9	10	10
6月	18	1		1	1			4			11	10	11
7月	29			1	1			10			17	15	15
8月	31			1				14			16	17	17
9月	29			2	1			8			18	16	15
10月	27			3	1			10			13	15	15
11月	18	1		2				3			12	8	7
12月	23			1	1			8			13	13	12

月別救助出動件数



38 発生場所別救助出動状況

(令和2年中)

事故種別		計	火 災		交 通 事 故	水 難 事 故	自 然 災 害 事 故	機 械 事 故	建 物 事 故	ガ ス ・ 酸 欠 事 故	破 裂 事 故	そ の 他
			建 物	建 物 以 外								
発生場所別												
計		278 (153)	4 (4)	0 (0)	18 (18)	9 (9)	0 (0)	0 (0)	91 (91)	0 (0)	0 (0)	156 (31)
屋 内	住 居	166 (106)	3 (3)						88 (88)			75 (15)
	その他の屋内	13 (4)			1 (1)				3 (3)			9 (0)
屋 外	道 路	高速自動車国道	0 (0)									
		一般国道	36 (15)			14 (14)						22 (1)
	内 水 面	9 (9)				9 (9)						
	外 水 面	0 (0)										
	山 岳	0 (0)										
	その他の屋外	33 (19)	1 (1)		3 (3)							29 (15)
地 下		0 (0)										
そ の 他		21 (0)										21 (0)

※ () 内は活動件数

予 防 関 係



「秋季火災予防運動」

39 防火対象物一覽

(令和3年4月1日現在)

用途	署所別	合計	中央消防署				南消防署			西消防署			北消防署		東消防署				
			小計	本署	佐保	南部	小計	本署	西大寺	小計	本署	富雄	小計	本署	小計	本署	東部	月ヶ瀬	
計		7561	3244	1829	973	442	2059	1314	745	1250	893	357	553	553	455	252	130	73	
1	イ	7	6		6								1	1					
	ロ	206	57	23	16	18	43	31	12	45	29	16	19	19	42	11	20	11	
2	イ	1	1	1															
	ロ	16	11	8	3		4	4		1		1							
	ハ	0																	
	ニ	8	5	3	2		2	2		1	1								
3	イ	3	1	1			1	1							1			1	
	ロ	580	322	223	74	25	108	71	37	72	49	23	47	47	31	11	11	9	
4		303	119	73	25	21	89	71	18	41	28	13	45	45	9	5	1	3	
5	イ	160	128	93	30	5	18	10	8	3	2	1	1	1	10	5	4	1	
	ロ	2602	871	445	349	77	969	564	405	535	415	120	215	215	12	12			
6	イ	(1)	10	1	1			8	5	3	1		1						
		(2)	6	1	1			1	1		2	1	1	2	2				
		(3)	15	5	3	1	1	4	3	1	4	3	1	2	2				
		(4)	115	36	25	9	2	21	9	12	40	32	8	16	16	2		2	
	ロ	(1)	102	26	11	7	8	25	15	10	32	23	9	12	12	7	4	2	1
		(2)	1								1		1						
		(3)	0																
		(4)	7	1			1	1	1		2		2	2	2	1		1	
		(5)	21	7	3		4	4	3	1	4		4	3	3	3	1	2	
	ハ	(1)	57	16	6	6	4	15	12	3	18	14	4	6	6	2	1		1
		(2)	0																
		(3)	64	19	9	4	6	15	8	7	21	18	3	6	6	3	1	1	1
		(4)	14	1			1	5	4	1	4	3	1	4	4				
		(5)	101	49	18	9	22	20	11	9	19	8	11	6	6	7	2	5	
	ニ	34	12	7	4	1	10	7	3	11	8	3	1	1					
	7		113	39	19	15	5	20	11	9	31	21	10	15	15	8	4	3	1
	8		16	8	6	2		4	2	2	4	4							
	9	イ	1					1	1										
		ロ	7	5	4	1		1	1							1			1

用途	署所別	合計	中央消防署				南消防署			西消防署			北消防署		東消防署			
			小計	本署	佐保	南部	小計	本署	西大寺	小計	本署	富雄	小計	本署	小計	本署	東部	月ヶ瀬
10		6	1		1		1	1		2	1	1	2	2				
11		80	43	19	19	5	17	10	7	10	7	3	4	4	6	4	2	
12	イ	370	138	50	22	66	89	81	8	8	2	6	7	7	128	88	20	20
	ロ	2	2		2													
13	イ	56	44	28	14	2	7	7		4	3	1	1	1				
	ロ	2													2		2	
14		199	82	26	12	44	59	53	6	6	3	3	9	9	43	28	8	7
15		687	313	154	99	60	181	135	46	76	53	23	35	35	82	55	21	6
16	イ	1113	623	428	164	31	198	115	83	191	127	64	66	66	35	16	13	6
	ロ	395	202	113	60	29	108	59	49	58	38	20	23	23	4	1	1	2
16の2		0																
16の3		0																
17		78	46	25	17	4	10	5	5	3		3	3	3	16	3	11	2
18		3	3	3														
19		0																
20		0																

40 用途別中高層建築物状況

(令和3年4月1日現在)

用途		階数別	計	3階	4階	5階	6階	7階	8階	9階	10階	11階	
計			3,614	1,533	735	837	203	118	101	60	17	10	
1	イ		3	2	1								
	ロ		18	13	1	4							
2	イ		1				1						
	ロ		7	2	2	2	1						
	ハ		0										
	ニ		4	3	1								
3	イ		1	1									
	ロ		37	21	7	4	1	2	2				
4			35	24	8	2	1						
5	イ		70	23	21	7	7	4	6		1	1	
	ロ		1,776	626	257	614	82	63	69	48	11	6	
6	イ	(1)	10	4	3		1	2					
		(2)	3	2		1							
		(3)	13	2	5	5		1					
		(4)	27	23	3		1						
	ロ	(1)	53	28	17	6	1		1				
		(2)	0										
		(3)	0										
		(4)	1		1								
		(5)	4	3	1								
	ハ	(1)	10	3	4	3							
		(2)	0										
		(3)	12	11	1								
		(4)	1	1									
		(5)	10	8		1		1					
	ニ			3	2	1							
	7			200	122	61	9	5	1	1	1		
	8			3	2	1							
9	イ		0										
	ロ		1	1									
10			1	1									
11			20	17	2		1						

用途	階数別	計	3階	4階	5階	6階	7階	8階	9階	10階	11階
	12	イ	62	50	9	2		1			
	ロ	1	1								
13	イ	14	10	2	2						
	ロ	0									
14		34	22	10	2						
15		307	152	81	39	24	9	1	1		
16	イ	617	245	169	94	55	27	16	6	2	3
	ロ	254	107	66	40	22	7	5	4	3	
16の2		0									
16の3		0									
17		1	1								
18		0									
19		0									
20		0									

41 消防同意処理状況

(令和2年中)

月別 区分	計	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	取扱件数	265	28	14	27	23	19	25	17	10	28	26	23
確認申請	201	20	14	24	17	19	21	13	9	20	16	14	14
許可申請	47	4		2	6		4	2	1	8	8	5	7
計画通知	17	4		1				2			2	4	4

42 過去5ヵ年の建築同意処理件数状況

年別 区分	令和2年	令和元年 (平成31年)	平成30年	平成29年	平成28年
計	265	330	425	484	458
新築	254	297	347	440	410
増築	7	24	61	23	31
その他	4	9	17	21	17

43 消防法及び火災予防条例に基づく各種届出状況

(令和2年中)

区 分	月 別												
	計	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
計	7,487	539	630	825	521	387	647	599	582	635	788	689	645
防火・防災管理者選任届	190	4	16	14	17	12	10	14	19	25	24	18	17
防火・防災管理者解任届	17	1					2	1	1	4	2	2	4
防火・防災管理者選解任届	371	17	25	33	23	19	32	39	38	36	40	34	35
統括防火・防災管理者選任届	10		1	1			3				1	1	3
統括防火・防災管理者解任届	1											1	
統括防火・防災管理者選解任届	3										2		1
消防計画（防火・防災）作成	337	11	20	27	26	10	20	28	38	40	41	35	41
消防計画（防火・防災）変更届	243	18	25	29	18	15	23	25	22	24	20	11	13
全体についての消防計画（防火・防災）作成届	9		1	1			1				1	1	4
全体についての消防計画（防火・防災）変更届	9		3	1		1	2		1				1
工事期間中における消防計画作成届	5			2		1						2	
自衛消防組織設置届	1												1
自衛消防組織変更届	5		1			1	1		1		1		
自衛消防訓練通知書	3		2	1									
消防訓練等実施計画通知届	1,640	116	149	147	68	60	141	101	145	170	206	199	138
管理権原者変更届出書	13	1	2		5	2	2			1			
管理権原者（防災）変更届出	2		1		1								
改善（計画）報告書	27	1	1	1			1	1	4	1	4	8	5
表示マーク交付（更新）申請	15		1		1	4	2	2	1	2		1	1
見学通知書	3		1						1		1		
消防法令適合通知書交付申請（興行場）	1						1						
消防法令適合通知書交付申請（公衆浴場）	0												
消防法令適合通知書交付申請（旅館）	19	2	5	3	1			2	2	4			
禁止行為の解除承認申請届	46	1	6	6	8	1	1	6	1	3	5	4	4
劇場等の客席特例適用申請書	0												
指定建造物工事等届	4		1	1	1						1		
指定建造物防災施設設置届	2		1										1
核燃料物質等取扱届（新規・変更）	0												
ヒートポンプ冷暖房機設置届	4		1					2				1	
ボイラー設置届	10		2	1			2	2	1		2		
乾燥設備設置届	20	1	1	4	1		2		2	5	2		2
給湯湯沸設備設置届	24	2	3	4	1		7		3	1	2	1	
温風暖房機設置届	0												
炉設置届	7						1		1		5		
厨房設備設置届	1		1										
サウナ設備背設置	1									1			
蓄電池設備設置届	22		1	4	1	4	4		2	2	1	3	
発電設備設置届	22	1	3	5		1	2	2	1	1	1	3	2
変電設備設置届	63	13	9	5	6	1	6	7	3	2	3	2	6

区 分	月 別	計	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
防火対象物使用開始届		284	21	35	43	26	11	17	23	35	15	16	21	21
防火対象物点検結果報告		281	19	11	58	13	17	19	17	16	18	34	28	31
防火対象物点検報告特例認定申請書		10	2				1	2		1	2		2	
防災管理点検結果報告		10						2	1	1		4		2
防災管理点検報告特例認定申請書		4											4	
消防用設備等設計届		156	18	29	17	14	6	13	11	7	8	14	13	6
消防用設備等設置届		521	34	55	86	49	30	36	38	47	38	38	28	42
消防用設備等着工届		255	28	24	24	26	20	25	17	19	12	25	17	18
消防用設備等点検結果報告届		2,334	189	146	266	165	144	221	193	141	190	253	220	206
消防用設備等特例申請書		13	1			3			3	3	3			
意見書交付申請書		1	1											
共同防火管理協議事項変更届		1		1										
地下貯蔵タンク等在庫管理等に関する計画届		0												
完成検査前水張検査（他市設置）		78	11	6	7	7	2	4	13	5	2	4	4	13
軽微な変更届		44	4	3	6	4	3	1	3	1	5	7	4	3
完成検査申請（設置）		10	2	1	1			1	1			1		3
完成検査申請（変更）		39	5	3	1	4	3	1	5	4	3	2	7	1
危険物施設廃止届		11	1	1	1	1		1			1			5
設置許可申請		9	1			1	2	1	2	2				
変更許可申請（種類・数量・倍数・位置等）		42	3	6	3	3	1	4	8	2	3	7	1	1
危険物仮貯蔵・仮取扱申請（仮取扱）届		8					3	2	1	1	1			
危険物施設仮使用承認申請		37	3	5	3	3	1	3	7	2	2	6	1	1
危険物施設関係者住所氏名変更届		50	2	3	1	5	1	14	15	3	1	3		2
危険物施設使用休止・再開届（休止）		5									5			
危険物職務代行者選任解任届		11		2	1	3	1	2	1		1			
危険物保安監督者選任解任届		28	1	4	6	9	3	5						
譲渡引渡届		6			1					2		1		2
予防規程認可申請（制定・変更）		5	2			1	1						1	
危険物取扱者選任解任届		4						1					3	
危険物品名・数量又は指定数量の倍数変更届		3					1	2						
圧縮アセチレンガス等貯蔵・取扱開始届		31	1	3	4	5		2	5	3		2	2	4
圧縮アセチレンガス等貯蔵・取扱廃止届		5									1		1	3
指定可燃物・貯蔵取扱届出書		6		1				1	1			1	1	1
指定可燃物・貯蔵取扱 廃止届出書		0												
少量危険物・貯蔵取扱届出書		22	1	6	4	1	2	1	1		1	4	1	
少量危険物・貯蔵取扱廃止届出書		9		2	2		2		1				2	
マイクロリー・貯蔵取扱届出書		4									1	1	1	1
マイクロリー・貯蔵取扱廃止届出書		0												
危険物施設等災害発生届		0												

44 類別、数量別危険物施設数

(令和3年4月1日現在)

製造所等の別 区分		計	製 造 所	貯 蔵 所						取 扱 所				
				屋 内	屋 外 タ ン ク	屋 内 タ ン ク	地 下 タ ン ク	簡 易 タ ン ク	移 動 タ ン ク	屋 外	給 油	第 一 種 販 売	第 二 種 販 売	一 般
施設数		462	7	87	27	14	121	0	45	6	98	1	0	56
数 量 別	5倍以下	213	1	54	8	6	52		42	3	19			28
	5倍をこえ 10倍以下	92	1	18	8	7	33			1	7			17
	10〃 50〃	84	2	10	7	1	34		1	2	17	1		9
	50〃 100〃	23	1	1	4				2		13			2
	100〃 150〃	6	1	2							3			
	150〃 200〃	6	1								5			
	200〃 1000〃	38		2			2				34			
	類 別	単 独	第1類	2		2								
第2類		0												
第3類		0												
第4類		452	6	79	27	14	121		45	6	98	1		55
第5類		0												
第6類		0												
混在		8	1	6										

45 危険物施設数及び各種許認可処理状況

(令和2年中)

区分	計	製造所	貯 蔵 所							取 扱 所			
			屋内	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	簡易タンク	移動タンク	屋外	給油	第一種販売	第二種販売	一般
施設数	462	7	87	27	14	121	0	45	6	98	1	0	56
処理状況													
計	263	12	21	7	78	21	0	3	3	108	0	0	10
各種許認可・届出状況	設置許可	9	1			2		1	1	3			1
	変更許可	42	4	2	1		3		1	30			1
	完成検査(設置)	10		1	1		2		1	3			1
	完成検査(変更)	39	4	2	1		2			29			1
	仮使用	37	4		1		2			29			1
	水圧検査	0											
	水張検査	78				78							
	品名・数量・倍数変更届	3		3									
	譲渡引渡届	6		1			5						
	廃止届	11					5		1		2		3
	保安監督者選解任届	28		11	3						12		2

46 奈良市所在の指定文化財等

(令和3年3月26日現在)

1 指定文化財 965件

【件数】

分類		国指定			県指定	市指定	総数	
有形文化財	建造物 () 内は棟数	国宝 31 (35)	重要文化財 74 (128)	計 ※ 104 (163)	41 (80)	28 (33)	173 (276)	
	美術工芸品	絵画	6	28	34	16	39	89
		彫刻	49	197	246	35	34	315
		工芸品	26	97	123	16	9	148
		書跡典籍 古文書	5	86	91	11	4	106
		考古資料	4	6	10	1	6	17
	歴史資料		5	5	5	5	15	
小計		国宝 121	重要文化財 493	計 ※ 613	小計 125	小計 125	小計 863	
無形文化財		重要無形文化財 1			1		2	
民俗文化財	有形民俗文化財	重要有形民俗文化財 2			2	7	11	
	無形民俗文化財	重要無形民俗文化財 3			10	3	16	
記念物	史跡	特別史跡 2	史跡 25	計 27	5	8	40	
	名勝	特別名勝 2	名勝 6	計 8			8	
	天然記念物	特別天然記念物 1	天然記念物 5	計 6	6	13	25	
小計		特史名天 5	史名天 36	計 41	小計 11	小計 21	小計 73	
総数		660			149	156	965	

※ 有形文化財（建造物）の国指定の合計件数が国宝及び重要文化財の各件数の和と一致しないのは、1件に国宝・重要文化財の両方を含むものがあるためである。

※ 他に独立行政法人国立文化財機構（住所東京都）が所有し奈良国立博物館及び奈良文化財研究所が保管する国宝14件（絵画4、彫刻1、工芸品3、書籍・典籍3、古文書3）重要文化財118件（絵画44、彫刻16、工芸品17、書跡・典籍18、古文書12、考古資料10、歴史資料1）があります。

2 登録有形文化財 115件

建造物	113件 [37箇所]
書跡・典籍	1件
歴史資料	1件

3 選定保存技術 3件「国3件 県0件」

4 旧村指定文化財 72件「旧月ヶ瀬村指定文化財30件、旧都祁村指定文化財42件」

※国選定保存技術、県指定文化財、市指定文化財と重複している12件を除く。

47 火災予防広報等活動状況

(令和2年中)

区分 月別	防火訓練等		電話パトロール	広報活動	消防庁舎施設見学		防火訪問 ひとり暮らし家庭
	回数	参加人員			回数	参加人員	
計	20	1,801	132	1,386	10	402	10,725
1	7	600		94	3	191	3,359
2	6	488		74			922
3	1	7	32	132			39
4				83			
5				113			
6	1	7	60	167			
7				71			
8				180			
9				74			
10				38	2	100	1,005
11	4	95	40	128	5	111	4,159
12	1	604		232			1,241

48 女性防災クラブ・幼年消防クラブの現状

(1) 女性防災クラブ

(令和3年4月1日現在)

番号	クラブ名	クラブ員数	結成年月日
1	鶴 舞 地 区	5 0	S46. 11. 30
2	大 柳 生 地 区	5 7	S49. 7. 19
3	狭 川 地 区	1 0	S49. 8. 6
4	精 華 地 区	2 5	S50. 3. 16
5	鳥 見 地 区	8 9	H 8. 6. 13
6	朱 雀 地 区	5 2	H 9. 2. 22
7	左 京 地 区	8 0	H 9. 11. 18
8	明 治 地 区	7 3	H10. 3. 28
9	済 美 地 区	6 1	H10. 8. 21
1 0	済 美 南 地 区	8 7	H11. 9. 23
1 1	鼓 阪 地 区	7 4	H11. 11. 23
1 2	飛 鳥 地 区	7 8	H12. 4. 16
1 3	椿 井 地 区	6 6	H12. 4. 26
1 4	帯 解 地 区	8 4	H13. 5. 20
1 5	都 祁 地 区	6 3	H18. 10. 22
1 6	東 市	8 7	H21. 3. 8
1 7	伏 見 地 区	1 8	H26. 3. 16
1 8	平 城	7 8	H27. 3. 12
1 9	青 山 地 区	9	H29. 3. 4
2 0	奈 良 帝 塚 山 地 区	2 9	H29. 3. 11
2 1	富 雄 南 地 区	4 5	H30. 3. 4
2 2	西 大 寺 北 地 区	1 4	H31. 2. 22
2 3	平 城 西 地 区	2 1	R 2. 3. 18
	計	1, 2 5 0	



「平城西地区女性防災クラブ結成式」

(2) 幼年消防クラブ

(令和3年4月1日現在)

名 称		クラブ員数	結成年月日	所 在 地
計		206		
1	佐保山こども園	42	S62. 6. 11	奈良市法蓮町 1368 番地
2	学 園 前 学 園	30	H 4. 6. 19	奈良市中山町西三丁目 535 番地の 200
3	み ず ほ 保 育 園	17	H 5. 6. 30	奈良市北登美ヶ丘六丁目 28 番地の 10
4	あいのそのこども園	19	H10. 10. 2	奈良市法蓮町 986 番地の 73
5	中 登 美 こ ど も 園	41	H10. 10. 2	奈良市中登美ヶ丘一丁目 4162 番地
6	桜 華 保 育 園	26	H22. 11. 9	奈良市二名一丁目 2361 番地の 3
7	佐保川こども園	31	H22. 11. 9	奈良市法蓮町 393 番地

(3) 奈良市ジュニア防災クラブ

(令和3年4月1日現在)

名 称	クラブ員数	結成年月日
奈良市ジュニア防災クラブ	25	令和元年11月9日



「幼年消防クラブ結成のつどい」

火災統計



「奈良市・相楽中部消防組合はしご付消防自動車共同運用車両納入式典」

49 火災概要

令和2年中に発生いたしました火災件数は66件で、前年（82件）より16件減少しました。

(1) 火災種別ごとに見ますと、建物火災30件、林野火災0件、車両火災17件、その他の火災19件となっており、前年と比較すると建物火災が13件の減少、林野火災が2件の減少、車両火災が7件増加、その他の火災が8件の減少となっています。

出火原因別では、火入れが7件で全体の10.6%と多くなっています。その他の主な出火原因としては、配線器具4件（6.0%）、たばこ・こんろ・ストーブ・衝突の火花各3件（各4.5%）となっています。

(2) 建物焼損床面積は、1,174㎡で前年（1,255㎡）に比べ81㎡減少しました。

建物焼損表面積は、541㎡で前年（191㎡）に比べ350㎡増加しました。

林野焼損面積は、0aで前年（13a）より13a減少しました。

(3) 死傷者の内、死者は3名で前年（0名）より3名増加し、負傷者は11名で前年（9名）より2名増加しました。

(4) 損害額は、229,851千円で前年（140,913千円）より88,938千円増加しました。

(5) 出火率（人口1万人当たりの出火件数）は、1.9で前年（2.3）と比べ0.4ポイント減少となりました。

(6) 月別火災発生状況は、火災の多い月は6月が10件で最も多く、次いで2月の8件で、少ない月は8月の1件でした。

(7) 建物火災の発生状況については、用途別にみると専用住宅15件、併用住宅3件と住宅からの出火が建物火災全体の60.0%を占めています。

主な出火原因では、配線器具4件（13.3%）、たばこ・こんろ・ストーブ各3件（各10.0%）となっています。

50 火災概況（前年との比較）

年 別 区 分	令 和 2 年	令 和 元 年 (平成 3 1 年)	比 較 △減
出火件数	6 6	8 2	△ 1 6
建 物	3 0	4 3	△ 1 3
林 野	0	2	△ 2
車 両	1 7	1 0	7
そ の 他	1 9	2 7	△ 8
焼損棟数	4 4	6 7	△ 2 3
全 焼	1 1	1 1	0
半 焼	2	3	△ 1
部 分 焼	1 4	3 0	△ 1 6
ぼ や	1 7	2 3	△ 6
建物焼損床面積 (㎡)	1, 1 7 4	1, 2 5 5	△ 8 1
建物焼損表面積 (㎡)	5 4 1	1 9 1	3 5 0
林野焼損面積 (a)	0	1 3	△ 1 3
死傷者	1 4	9	5
死 者	3	0	3
負 傷 者	1 1	9	2
り災世帯数	3 0	5 3	△ 2 3
全 損	9	7	2
半 損	0	4	△ 4
小 損	2 1	4 2	△ 2 1
り災人員	5 0	1 1 3	△ 6 3
損害額 (千円)	2 2 9, 8 5 1	1 4 0, 9 1 3	8 8, 9 3 8
建 物	2 0 0, 9 4 6	1 3 5, 4 0 5	6 5, 5 4 1
林 野	0	0	0
車 両	2 8, 5 7 8	5, 1 4 9	2 3, 4 2 9
そ の 他	3 2 7	3 5 9	△ 3 2
出火率 (件) (人口 1 万人当たり)	1. 9	2. 3	△ 0. 4

※ 林野焼損面積 (a) は 1 a 未満は四捨五入にて算出、以下同様

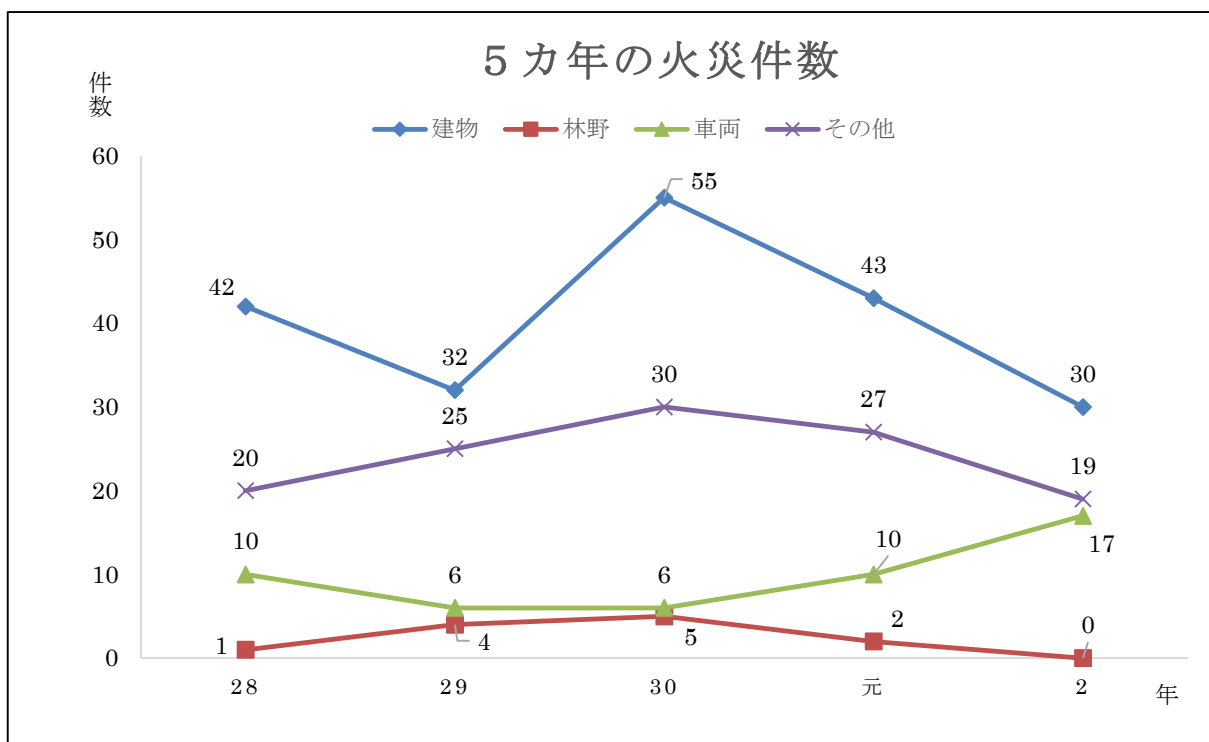
51 署別火災概況

(令和2年中)

署別 区分	計	中央署	南署	西署	北署	東署
出火件数	66	20	17	11	6	12
建物	30	9	10	3	3	5
林野	0	0	0	0	0	0
車両	17	5	3	5	1	3
その他	19	6	4	3	2	4
焼損棟数	44	13	15	6	5	5
全焼	11	3	4	1	1	2
半焼	2	1	0	1	0	0
部分焼	14	6	5	0	2	1
ぼや	17	3	6	4	2	2
建物焼損床面積 (㎡)	1,174	296	382	153	22	321
建物焼損表面積 (㎡)	541	373	15	0	19	134
林野焼損面積 (a)	0	0	0	0	0	0
死傷者	14	3	5	3	3	0
死者	3	1	1	1	0	0
負傷者	11	2	4	2	3	0
り災世帯数	30	11	11	5	2	1
全損	9	3	3	2	0	1
半損	0	0	0	0	0	0
小損	21	8	8	3	2	0
り災人員	50	17	16	12	4	1
損害額 (千円)	229,851	49,282	125,704	36,264	6,452	12,149
建物	200,946	31,069	119,358	32,707	6,452	11,360
林野	0	0	0	0	0	0
車両	28,578	17,999	6,238	3,552	0	789
その他	327	214	108	5	0	0

52 過去5カ年の火災状況

区分 年別	出火件数				焼 損 棟 数	焼 り 災 世 帯 数	焼 り 災 人 員	死傷者		焼損面積			損 害 額 (千円)	
	計	建 物	林 野	車 両				そ の 他	死 者	負 傷 者	建物床面積 (㎡)	建物表面積 (㎡)		林 野 (a)
2	66	30	0	17	19	44	30	50	3	11	1,174	541	0	229,851
元	82	43	2	10	27	67	53	113	0	9	1,255	191	13	140,913
30	96	55	5	6	30	80	58	147	2	15	2,124	197	151	245,500
29	67	32	4	6	25	50	38	83	4	9	2,311	211	90	441,747
28	73	42	1	10	20	66	60	157	3	11	2,185	549	68	161,370



53 校別火災状況

(令和2年中)

区分 校別	出火件数					焼損棟数	り災世帯数	り災人員	焼損面積			死傷者		損害額 (千円)
	計	建物	林野	車両	その他				建物床面積 (㎡)	建物表面積 (㎡)	林野 (a)	死者	負傷者	
総計	66	30	0	17	19	44	30	50	1,174	541	0	3	11	229,851
椿井	1	1				1				1				55
飛鳥	5	4			1	4	2	5		7			1	603
鼓阪	1				1									
済美	1	1				1	6	6	111	288			1	10,630
佐保	0													
大宮	2	1		1		1	1	1						132
都跡	7	3		2	2	3	3	5	2	2			3	1,127
大安寺	0													
東市	1	1				3			119					1,158
平城	2	1			1	3	1	3	22	18			3	6,452
辰市	5	4		1		9	6	9	380	12		1	1	124,252
明治	2	1			1	1	2	5	25			1		6,657
帯解	7			4	3	2			11	77				28,051
伏見	2	1			1	1				1				
富雄南	2			1	1									655
富雄北	2	1		1		3	2	4	57				2	18,119
田原	1				1									
興東	0													
柳生	2	2				2	1	1	133	134				988
あやめ池	0													
鶴舞	1	1				2	2	6	96			1		16,823
鳥見	2				2									
登美ヶ丘	2			2										74
六条	0													
青和	1				1									
右京	1			1										590
東登美ヶ丘	2			1	1									
二名	0													
西大寺北	0													
富雄第三	1	1				1	1	1						193
平城西	0													
大安寺西	1	1				1	1	2						3
三碓	0													
神功	0													
朱雀	1	1				1				1				
済美南	1	1				1	1	1						
鼓阪北	1	1				1	1	1	30					2,128
伏見南	0													
佐保台	0													
佐保川	0													
左京	0													
月ヶ瀬	0													
都祁	9	3		3	3	3			188					11,161

注) 平成29年4月1日以降、精華校区は帯解校区に、並松、吐山、六郷校区は都祁校区に統合

54 気象別火災状況

(1) 風速別

(令和2年中)

火災種別	風速 (m/s)	計	0.0 以上	1.0 以上	2.0 以上	3.0 以上	4.0 以上	5.0 以上	6.0 以上
			1.0 未満	2.0 未満	3.0 未満	4.0 未満	5.0 未満	6.0 未満	
計		66	2	19	7	13	11	7	7
建 物		30	2	11	3	7	5	2	
林 野		0							
車 両		17		6	2	2	2	3	2
そ の 他		19		2	2	4	4	2	5

(2) 湿度別

(令和2年中)

火災種別	湿度 (%)	計	40 未満	40 以上	50 以上	60 以上	70 以上	80 以上	90 以上
				50 未満	60 未満	70 未満	80 未満	90 未満	
計		66	11	13	6	12	8	6	10
建 物		30	3	3	3	4	6	5	6
林 野		0							
車 両		17	4	2	1	6		1	3
そ の 他		19	4	8	2	2	2		1

55 覚知方法別火災状況

(令和2年中)

火災種別	覚知方法別	計	火災報知	加入電話	警察電話	駆け付け	事後聞知	その他
			専用電話			通報		
計		66	46	9	4	0	6	1
建 物		30	19	4	2		5	
林 野		0						
車 両		17	13	2	2			
そ の 他		19	14	3			1	1

56 曜日別火災状況

(令和2年中)

火災種別	曜日別	計	日	月	火	水	木	金	土
			計		66	6	6	16	15
建 物		30	4	3	12	2	3	3	3
林 野		0							
車 両		17		1	2	6	3	2	3
そ の 他		19	2	2	2	7	3	2	1

57 覚知時間別火災状況

(令和2年中)

火災種別 覚知時間別	計	建 物	林 野	車 両	そ の 他
計	66	30	0	17	19
0時～1時	0				
1時～2時	3	3			
2時～3時	1				1
3時～4時	1	1			
4時～5時	0				
5時～6時	4	3		1	
6時～7時	0				
7時～8時	4	3		1	
8時～9時	2			1	1
9時～10時	5	1		2	2
10時～11時	0				
11時～12時	5	3			2
12時～13時	3	2			1
13時～14時	4			3	1
14時～15時	6	5			1
15時～16時	9			2	7
16時～17時	10	4		3	3
17時～18時	3	1		2	
18時～19時	0				
19時～20時	1	1			
20時～21時	1			1	
21時～22時	2	1		1	
22時～23時	1	1			
23時～24時	1	1			

※ 0時～1時は0時を含め1時は含まない、以下同様

58 月別火災状況

(令和2年中)

区分 月別	出火件数					焼損件数					り災世帯数			死傷者		焼損面積			火災別損害額(千円)						
	計	建物	林野	車両	その他	全焼	半焼	部分焼	ぼや	計	全損	半損	小損	り災人員	死者	負傷者	建物床(㉔)	建物表(㉕)	林野(㉖)	計	建物	林野	車両	その他	
1月	7	5		1	1	7	1	4	2	5	1		4	9	1	4	101	29		106,289	105,689		500		
2月	8	5			3	5		1	4	8	1		7	9		4	112	289		11,795	11,795				
3月	6	3		2	1	3			3	3			3	5				1		3,389	327		2,974	88	
4月	5			2	3	0				0										2,418			2,418		
5月	5	2		2	1	5	2		3	2	1		1	4		2	68	1		23,225	17,072		6,148	5	
6月	10	5		1	4	11	5	4	2	8	3		5	16	1	1	384	5		26,673	26,673				
7月	4	1		2	1	1	1			1	1			1			133	133		3,833	988		2,845		
8月	1				1	0				0										0					
9月	5	2		3		2			2	0								2		1,751	744		1,007		
10月	6	1		3	2	2	1	1		0							213	77		40,522	27,866		12,536	30	
11月	7	5		1	1	7	3	3	1	3	2		1	6	1		163	3		9,756	9,749			7	
12月	2	1			1	1		1		0								1		200	3			197	
計	66	30	0	17	19	44	11	2	14	17	30	9	0	21	50	3	11	1,174	541	0	229,851	200,946	0	28,588	327
昨年計	82	43	2	10	27	67	11	3	30	23	53	7	4	42	113	0	9	1,255	191	13	140,913	135,415	0	5,149	339
比較△減	△16	△13	△2	7	△8	△23	0	△1	△16	△6	△23	2	△4	△21	△63	3	2	△81	300	△13	88,988	65,541	0	23,429	△32

59 用途別・原因別火災状況

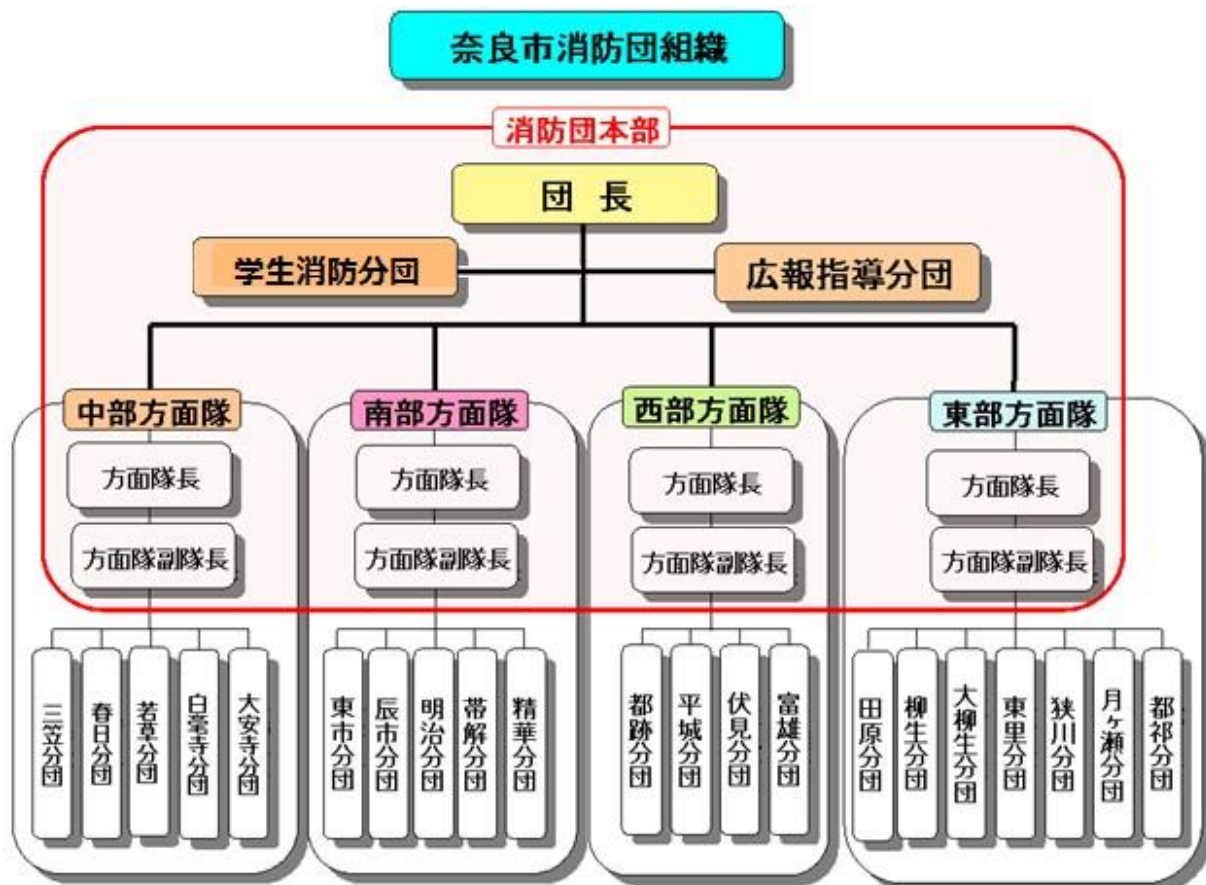
(令和2年中)

火災種別	原因別 用途別	合計	たばこ	こんど	かまど	風呂	焼却炉	ストーブ	こたつ	ボイラー	煙突・煙道	排気管	電気機器	電気装置	電灯・電話等の配線	内燃機	配線器具	火あそび	マッチ・ライター	たき火	溶接機・切断機	灯	衝突の火花	取入れ	放火	放火の疑い	その他	不明・調査中	
		合計	66	3	3	0	0	0	1	3	1	0	0	2	1	0	1	1	4	0	1	0	1	0	3	0	7	1	1
建	小計	30	1	3				3					1		1		4		1		1				1	1		5	8
	専用住宅	15	1					3							1		3		1									2	4
	併用住宅	3		1																						1			1
	共同住宅	1											1																
	劇場	0																											
	公会堂	0																											
	キャバレー	0																											
	遊戯場	0																											
	料理店	0												1															
	飲食店	2		2																									
	物品販売店舗	0																											
	旅館	0																											
	病院	0																											
	社会福祉施設	0																											
	幼稚園	0																											
	学校	0																											
	図書館	0																											
	特殊浴場	0																											
	公衆浴場	0																											
	停車場	0																											
	神社・寺院	0																											
	工場	2																				1							1
	スタジオ	0																											
	駐車場	0																											
	航空機格納庫	0																											
	倉庫	0																											
	事務所	0																											
	複合用途特定	0																											
	複合用途非特定	1																											1
	地下街	0																											
	準地下街	0																											
	文化財	0																											
	その他	6																1								1		2	2
林野	0																												
車両	17											2				1							2				3	9	
その他	19	2					1		1													1		6	1	3	4		

消 防 団 関 係



「学生消防分団発足式」



「防災指導車体験会」

方面隊別管轄図



分団別管轄図



61 消防団員の階級別定員数

消防団員の配置編成

(単位 人)

階級別 分団別	団長	方面 隊長	方面隊 副隊長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	合計
	消防団本部	1	4	9					
広報指導分団				1	1	2	2	34	40
学生消防分団								30	30
中部 方面 隊	三笠分団			1	1	2	3	13	20
	春日分団			1	1	2	3	13	20
	若草分団			1	1	2	3	20	27
	白毫寺分団			1	1		1	7	10
	大安寺分団			1	1	2	3	18	25
南部 方面 隊	東市分団			1	1	2	3	23	30
	辰市分団			1	1	2	3	23	30
	明治分団			1	1	2	3	23	30
	帯解分団			1	1	2	3	23	30
	精華分団			1	1	2	3	33	40
西部 方面 隊	都跡分団			1	1	3	5	20	30
	平城分団			1	1	2	3	23	30
	伏見分団			1	1	2	3	23	30
	富雄分団			1	2	5	6	46	60
東部 方面 隊	田原分団			1	2	5	5	88	101
	柳生分団			1	2	6	6	66	81
	大柳生分団			1	2	5	5	54	67
	東里分団			1	1	2	2	36	42
	狭川分団			1	1	2	2	31	37
	月ヶ瀬分団			1	2	5	5	55	68
	都祁分団			1	3	11	11	112	138
計	1	4	9	22	29	68	83	814	1,030

62 消防団員の新任状況

(令和3年4月1日現在)

階 級	新 任 団員数	新 任 団 員 数 の う ち								新任団員 数のうち 41歳以上 の再入団 員数
		21歳未満	21歳以上	26歳以上	31歳以上	36歳以上	41歳以上	46歳以上	51歳以上	
			25歳以下	30歳以下	35歳以下	40歳以下	45歳以下	50歳以下		
団 員	47		2	5	4	6	7	13	9	11
班 長				1						
部 長										
副分団長										
分 団 長										
副 団 長										
団 長										
合 計	47		2	6	4	6	7	13	9	11

(学生消防団員を除く)

63 消防団員の退職状況

(令和3年3月31日現在)

階 級	退 職 消 防 団 員 数	退 職 消 防 団 員 数 の う ち						
		在 職 年 数						
		5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上
団 員	23	10	3	5	1	2	1	1
班 長	6			3	1	1	1	
部 長	15			6	6	2	1	
副分団長	4		1	2	1			
分 団 長	4				1	2	1	
副 団 長	1							1
団 長								
合 計	53	10	4	16	10	7	4	2

退 職 事 由								
自己都合	定年など	傷 病			死 亡			整理統合
		公 務	そ の 他	公 務	そ の 他			
52	—	—			—		1	—

64 在職年数別消防団員数

(令和3年4月1日現在)

在職年数		5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上
団員数	949	222	215	232	168	75	26	11

(学生消防団員を除く)

65 消防団員の職業状況

(令和3年4月1日現在)

職 業 構 成																			
農 業	林 業	漁 業	鉱 業	建 設 業	製 造 業	水 道 業	電 気 ・ ガ ス 熱 供 給 ・ 業	運 輸 通 信 業	卸 売 ・ 小 売 業	飲 食 店	金 融	保 険 業	不 動 産 業	サ ー ビ ス 業	公務(他に分類されな いもの)			分 類 不 能 の 産 業	そ の 他
															国家公務員	地方公務員	員に準ずる職員 特殊法人等公務員		
46	4		2	131	162	43	51	103	24	11	190	2	59	39	4	78			

(学生消防団員を除く)



「応急手当普及講習」

66 消防団員の表彰状況

(令和2年中)

表彰別	階級別							合計
	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	
消防庁長官表彰								
消防庁長官永年勤続功労章		1						1
日本消防協会精績章			3					3
日本消防協会勤続章			2	3			1	6
日本消防協会功績章								
県知事表彰			4	1	2	2	1	10
県消防協会長表彰				1	7	3	4	15
奈良市有功者表彰			5					5
奈良市功労者表彰			1	2	5	4		12
奈良市長表彰				4	5	6	22	37
消防団長表彰				1	1	3	33	38
合計		1	15	12	20	18	61	127



「出初式に代わる表彰状授与式」

67 消防団員の出動状況

(令和2年中)

計 (人員)	出 動 別				
	水火災出動	警戒出動	訓練出動	機械器具 点検出動	その他 出 動
	328	607	778	1,731	4,262

68 消防団機械器具等配備状況

(令和3年4月1日現在)

区分 分団別	防災 活動車	救助資 器材搭載型 車両	消防 ポンプ 自動車	小型 動力 ポンプ	積載車	機 械 器 具		
						簡易 デジタル 無線機	背負式 消火 水のう	布水槽
計	1	1	1	107	96	209	176	103
消防団本部	1	1		1		13		
中部 方面 隊	三笠			2	1	6		2
	春日			4	2	7		1
	若草			1	1	6		1
	白毫寺			1	1	4		1
	大安寺			2	2	6	4	2
南部 方面 隊	東市			9	9	10		2
	辰市			4	2	6	2	2
	明治			6	6	5		3
	帯解			7	7	7		7
	精華			4	4	6	7	4
西部 方面 隊	都跡			1	1	6		1
	平城			3	3	8	11	4
	伏見			1	1	6		1
	富雄			4	4	12		4
東部 方面 隊	田原		1	15	13	16	36	18
	柳生			6	6	15	21	9
	大柳生			7	6	15	35	6
	東里			8	6	14	18	11
	狭川			3	3	10	8	4
	月ヶ瀬			7	7	13	14	9
	都祁			11	11	18	20	11

69 消防団員の報酬、費用弁償

階 級	職 名	報酬年額 (円)
団 長	団 長	350,000
副 団 長	方 面 隊 長	270,000
分 団 長	方面隊副隊長	160,000
	分 団 長	145,000
副分団長	副 分 団 長	88,000
部 長	部 長	65,000
班 長	班 長	55,000
団 員	団 員	50,000

出 動 種 別	1回あたりの費用弁償額 (円)
水 火 災	4,000
警 戒	3,000
訓 練	2,500
機械器具点検	2,000
そ の 他	2,000

※ 1 回の出動時間が引き続き 4 時間を超えるときは、4 時間に達するごとに 1 回とする



「規律訓練」

表紙写真提供：文化庁平城宮跡管理事務所

裏表紙イラスト：中谷 有香さん

中谷 有香（なかに ゆか）さんプロフィール

奈良市在住。紙芝居作家。

奈良を中心に創作紙芝居や奈良市の昔話を人々に伝える活動をしている。

「**住宅用火災警報器**」の設置は消防法の改正により義務化されています。

～ **住警器！ 設置のつぎは 維持・管理** ～



奈良市八条五丁目404番地の1
奈良市消防局 総務課

TEL 0742-35-1199

FAX 0742-33-8436

E-mail shoubou-soumu@city.nara.lg.jp